令和5年度(当初予算)

新規事業等の概要説明資料

久御山町

令和5年度当初予算新規事業等一覧

<一般会計>

- 1 議会活性化事業〔第2委員会室音響・映像配信設備更新工事〕
- 2 人事給与システム管理事務 [勤怠管理システム導入]
- 3 平和祈念事業 [平和学習ツアー]
- 4 ふるさと応援推進事業 [PRパンフレット作成]
- 5 公用車集中管理事業〔災害対応型電気自動車購入〕
- 6 防災力強化総合事業〔水害 70 周年事業、総合防災訓練実施〕
- 7 庁舎維持管理事業 [パッケージエアコン更新工事、井水ろ過設備整備工事、照明制御盤更新工事]
- 8 行政改革推進事業〔デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進支援業務〕
- 9 総合計画推進事業〔第6次総合計画策定業務(債務負担)〕
- 10 全世代・全員活躍まちづくりセンター整備事業〔アドバイザリー業務、役場外構・駐車場整備工事、 建物整備工事(継続費)〕
- 11 システム運用管理事業〔自治体システム標準化対応〕
- 12 システム運用管理事業 [デジタル化推進ツール導入]
- 13 自治会活動支援事業〔自治会DSカルテの更新・分析業務、地域のきずな再構築支援事業〕
- 14 出納事務〔インボイス制度対応〕
- 15 戸籍関係証明交付事務〔戸籍システム機器更新〕
- 16 子育て支援推進事業〔子ども・子育て支援プラン策定業務、「絆の再構築 地域で子育て!」推進事業〕
- 17 子ども家庭総合支援拠点事業 [ペアレント・トレーニング実施]
- 18 妊産婦支援事業〔新生児聴覚検査〕
- 19 妊産婦支援事業・予防一般事務費(子育て支援課)〔子育て応援定期便事業〕
- 20 高齢者生活支援事業〔介護人材確保事業等補助金〕
- 21 認知機能早期対策事業〔自治体向け認知症予防BHQパッケージ〕
- 22 子育て支援医療費助成事業〔高校生まで無償化〕
- 23 後期高齢者保健事業・予防一般事務費(国保健康課)[高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施]
- 24 健康づくり推進事業 [第3次健康くみやま21・第2次食育推進計画策定業務]
- 25 歩くまち推進事業(国保健康課)[「歩く」拠点施設の認定等]
- 26 温暖化防止活動事業〔環境政策プロモーション事業委託〕
- 27 食品ロス削減推進事業〔食品ロス学習会の実施〕
- 28 久御山町農業振興施策対策事業〔がんばる農家応援事業(GAP補助)〕
- 29 久御山町農業振興施策対策事業〔肥料高騰対策支援補助金(水稲)〕
- 30 久御山町農業振興施策対策事業〔特産品開発等支援事業補助金〕
- 31 久御山ブランド推進事業 [野菜出荷組合フィルム補助]
- 32 まちの駅施設運営・維持管理事業 [クロスピアくみやま利活用検討業務]
- 33 産業売込み隊事業〔産業売込み隊事業費補助〕
- 34 道路橋梁維持管理事業〔通学路交通安全対策工事、ウォーキングルート修繕整備工事〕
- 35 橋梁長寿命化事業〔橋梁長寿命化修繕計画改定業務、相島橋他3橋補修工事〕

- 36 道路橋梁新設改良整備事業〔場外4号線舗装改良工事〕
- 37 河川水路維持管理事業 [大内川サイホンタラップ整備工事、自家発電機更新工事]
- 38 排水路等改修整備事業〔森地区排水路整備工事〕
- 39 公園維持管理事業〔公園長寿命化計画策定業務〕
- 40 中央公園拡充整備事業〔まちのがっこう開催支援業務、事業者公募等支援業務〕
- 41 都市計画推進事業(新市街地整備課)〔土地区画整理組合設立支援、基盤道路整備関係〕
- 42 都市計画推進事業 (新市街地整備課) [市街化調整区域優良田園住宅等可能性調查]
- 43 公共交通推進事業 [バス停上屋設置]
- 44 消防広域化推進事業〔消防指令センター共同運用設計業務負担金〕
- 45 指令装置等維持管理事業 [指令システム機能維持]
- 46 消防庁舎施設維持管理事業〔消防庁舎トイレ修繕工事〕
- 47 こども園運営事業〔保育・教育アドバイザー配置〕
- 48 小・中学校学力向上対策事業〔教師力向上スーパーバイザー配置〕
- 49 中学校施設維持管理事業〔中学校体育館空調設置工事基本設計策定〕
- 50 歴史文化推進事業 [歩くまち「古社寺に出会うツアー」事業]
- 51 生涯学習推進事業〔第3次生涯学習推進計画策定業務(2年目)〕
- 52 ふれあい交流館運営事業 [駐車場西側土留改修工事]
- 53 旧山田家住宅保存・活用事業 [保存活用計画作成に係る基礎調査等]
- 54 文化財保護事業 〔雙栗神社本殿門·玉垣保存修理事業補助金〕
- 55 町民運動会等体育大会事業 [歩くまち関連イベント]
- 56 総合体育館運営事業 [エレベーター改修工事設計業務]
- 57 町民プール運営事業 [管理棟屋根全面塗装工事]

<特別会計>

- 介護保険特別会計(保険事業勘定)
 - 58 高齢者保健福祉計画策定等事業費〔高齢者保健福祉計画策定等〕

<企業会計>

- 水道事業会計
 - 59 水道施設維持管理事業〔水道施設更新工事〕
 - 60 配水管幹線整備事業〔配水管耐震化工事〕
 - 61 「水道ビジョン」推進事業 [久御山町水道事業ビジョン及び経営戦略改定業務]
- 〇 下水道事業会計
 - 62 公共下水道整備事業〔管渠改築工事〕
 - 63 下水道広報事業 [カラーマンホール蓋交換工事]
 - 64 内水排除対策事業〔佐山排水機場施設更新工事(第2期)等〕

事務事業名 : 議会活性化事業[第2委員会室音響・映像配信設備更新工事]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	議会事務局				
総合計画上	章 第8章 節	第2節 住民	参加•協働		
の位置づけ	計画1住民参	加・協働のまち [*]	づくりの促進	□位:	置づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款 議会費	項議会	費	目 議会費	
事業期間	令和5年度				
事業の必要性等の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	たことから、開かれこととし、令和3年今後はその他の第なっている第2委員	れた議会への更な 下度が 下度が 所任委員会を響・ 関会室の音響・ でである でである でである でである でである。	でる取り組み 算常任委員 東配信を実施 快像配信設備 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	実施により委員会活動のとして常任委員会の映像の映像配信を試行的に対することとし、委員会の更新工事を実施する。	象配信を実施する 実施した。 D主な開催場所と
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)					
事業費の内訳(財源含む)	○事業費総額 (内訳) ・第2委員会室音	9,405 千円	請更新工事	9, 405千円	
	(財源内訳)	4//	호조	ナのことが担 せたハ	-
	国庫支出金	総	新 千円	左のうち新規・拡充分 FF	9
	府支出金		千円		
	起 <u></u>		千円	<u> </u>	
	一般財源		千円 9,405 千円	<u>千</u> F 9,405 千F	
	計		9,405 千円	9,405 + F	
備考					

事務事業名 : 人事給与システム管理事務[勤怠管理システム導入]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ そ(の他	
担 当 課	総務課					
総合計画上	章 第9章	節 第2節 情報化	推進			
の位置づけ	計画1行政	の情報化の推進			□ 位置づ	けしていない
会 計	一般会計					
予算科目	款 総務費	項総務管	理費	目一	般管理費	
事業期間	令和5年度					
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)		こ向けたデジタル化 怠管理システムを導		ため、職員の出	退勤管理や	給与支払等に
	退勤管理をはじ	テムと互換性をもつ め、時間外勤務、出 人事給与システム等	張等の各種	命令、休暇の届	出を電子化	することで、
事務事業の内容						
(制度概要等の詳細)						
	〇事業費総額	6, 725 千円				
	(内訳) ・勤怠管理シス· ・勤怠管理シス·	テム導入費用 テムパッケージ保守	料及びシス	.テム維持管理料	6, 230∃ ∤ 495∃	
事業費の内訳						
(財源含む)						
	(財源内訳)					
	区	分 総	額	左のうち新規・	拡充分	
	国庫支出金府支出金		千円		千円	
	起		<u>千円</u> 千円		<u>千円</u> 千円	
	その他特財		千円		千円	
	一般財源計		6,725 千円		6,725 千円	
	<u> </u>		6,725 千円		6,725 千円	
備考						

事務事業名 : 平和祈念事業[平和学習ツアー]

	■ 新規	」拡充 口 紀	統合 □	その他
担 当 課	総務課			
総合計画上 の位置づけ	章 第5章 節 第 計 画 2 平和理念 <i>0</i>	4節 人権·平和)啓発		□ 位置づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 総務費	項総務管理費	目	一般管理費
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような	終戦記念日に平和祈念:	集会を行 う 。 、戦争を体験した方	マが少なくなるな	双組として、毎年8月15日の なか、次世代に平和の大切さ 子実施する。
誰をとのような 状態にしたいのか)	770 ± ₩ 1 1 +=	- / /		
	平和事業として、幅 利用し、平和について:			፤施設の見学や施設ガイドを −を実施する。
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額	16 千円		
	(内訳) ・平和学習ツアー(施	設入園料・ガイド料	など) 16千円	
事業費の内訳				
(財源含む)				
(別場召9)	(財源内訳)			
	区分	総額	左のうち新	蜆·拡充分
	国庫支出金		千円	千円
	府支出金 起 債		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円
	その他特財		千円	千円
	一般財源計	16		16 千円
	ál	16	十 门	16 千円
備考				

事務事業名 : <u>ふるさと応援推進事業[PRパンフレット作成]</u>

	□新規 ┃	■ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	総務課				
総合計画上	章 第1章 節 第	第5節 産業・	交流プロモ	 -	
の位置づけ	計画3町内産業	プロモーション	ノの推進	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款 総務費	項 総務領	管理費	目 一般管理費	
事業期間	令和5年度 ~				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	信できるよい機会となに、町の特産品等を返る。 寄附者のなかには、	っている。ま 礼品として贈 ポータルサイ	た、ふるさ 曾ることで、 ′トを利用し	中、本町においても町の知 と納税制度により寄附を 自主財源の確保と地域産 、ていないなどの理由から 『業所のPRを兼ねた見て	いただいた方 業の活性化を図 、パンフレット
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	成し、知名度アップと とから、パンフレット 作成したパンフレッ	新たな寄附者については定 トは、返礼品いる。また、	ffの獲得をめ ∄期的に更新 品との同封、 京都府等の	クロスピアくみやまや返)関係機関にも配架の協力	や変更となるこ 礼品事業所の店
事業費の内訳(財源含む)	(内訳)・PRパンフレット印(財源内訳)区 分	605 千円 刷費用 605	千円	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	総	刊 千円	左のつち新規・孤允分 千円	
	府支出金		千円	千円	
	起債		千円	千円	
	その他特財 一般財源		千円 605 千円	千円 605 千円	
	計		605 千円	605 千円	
備考					

事務事業名 : 公用車集中管理事業[災害対応型電気自動車購入]

		新規	= :	拡充		統合	. 🗆	その他	
担 当 課	総務	課							
総合計画上	章	第9章	節 第1	節行	財政運営	1			
の位置づけ	計画	1 計画	i的·効率	的な行	政運営			□ 位置	ぜづけしていない
会 計	_	般会計							
予算科目	款総	務費		項総	務管理費	;	目	財産管理費	
事業期間	令和:	5年度							
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような	年度に	災害時に	避難所な。	どで有効	カ活用で	きる電		日台購入して	を行う。令和3 おり、公用車の
状態にしたいのか)	災害	時に備え	、避難所 ⁻	で電力値	共給源とフ	なる電	『気自動車を 1	台購入する	0 0
事務事業の内容									
(制度概要等の詳細)									
	〇事業	費総額	4 , 1	101 Ŧ	円				
	(内訳 ・電気		入費用(설	登録料、	保険料	含む)	1台 4,101	千円	
事業費の内訳									
(肚液合土)									
(財源含む)	(即	源内訳)							
		区	分	<u> </u>	総額		左のうち新	規・拡充分	
		<u>車支出金</u>				千円		千円	4
	起	<u>支出金</u> 債				千円 千円		<u>千円</u> 千円	1
	その	の他特財				千円		786 千円]
		般財源 = -			3,315			3,315 千円	
		計			4,101	千円		4,101 千円	ı
備考									

事務事業名: 防災力強化総合事業[水害70周年事業、総合防災訓練実施]

	□新規	■拡充□□	〕統合	□ その他	
担 当 課	総務課				
総合計画上	章 第7章 節 第	第1節 防災·減災			
の位置づけ	計画2防災に対す	する住民意識の啓			位置づけしていない
会 計	一般会計		.,,,		
予算科目	款 総務費	項総務管理	 掛	目 防災費	
		· 英 小心切 日 22.	F	口间仍久负	
事業期間	令和5年度				
事業の必要性等の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	全国的に多発する局 た地震への対応など、 ある。あらゆる災害か 活・社会生活が送れる 令和5年度は、昭和 の取組とするとともに	いつ起こるかわから住民の生命・身 よう防災体制の整 28年の水害から70	\らない災害!? ∤体・財産を\ §備を図る。)年目の節目と	に備え、防災対 守り、住民が安 ∶して、あらた	策を講じる必要性が 全、安心な日常生 めて防災意識の向上
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	①水害70周年事業 令和5年年は成え で和5年時に備えを で、災害時間 で、災害の で、 の防災を の防災を は、 で、 の防災を で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	民に対する防災意する。 災訓練では、災害 のとともに、町 動確認、災害対策	議識の高揚を図 に に に に に に に に で で で で で で で で で で で	図るため、講師 関係機関、協さ とかを確認はさる 川練、協定締結	を招いて水害をテー 定締結事業者、町職 れた方の平常時から 機会とする。訓練で
事業費の内訳(財源含む)	○事業費総額 (内訳) ①水害70周年事業 ・講演委託業務 ②総合議業実施・会議領別権・会議練別権・会議報報とのは、 ・訓練製設置よ品・訓練関設置よのは、 ・移送用バス (財源内訳) 区 国庫支出金 市支出金 長		500千円 112千円 300千円 551千円 2,550千円 475千円 左の 千円 千円)うち新規・拡充	分 千円 千円 千円
	起 (現 (表の他特財 (一般財源 計		千円 千円 8 千円 8 千円	4,488 4,488	<u>千円</u> <u>千円</u>
	I				

事務事業名 : 庁舎維持管理事業[パッケージエアコン更新工事、井水ろ過設備整備工事、 照明制御盤更新工事]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	企画財政課			
総合計画上	章 第9章 節 第1	節 行財政運営		
の位置づけ	計 画 1 計画的・効率	的な行政運営	□ 位置づけ	していない
会 計	一般会計			
予算科目	款 総務費	項総務管理費	目 財産管理費	
事業期間	令和5年度	X 40.32 E-12	I META	
学 未粉间		^ <i>+</i>	7カルレ テルサル フェ・インタケル	11.1874 1 —
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	おり、今後も故障等によった実施して現状確認のうだいる。そのなかで、災必要不可欠である。	る業務への支障が懸念 え長期修繕計画を作成 害発生時の対処にも必 し、職員、来庁者にと	建物・設備については経年劣される。令和4年度に建物劣される。令和6年度に建物劣でしており、今後の修繕の優先要な設備であるため、上記のつて快適な環境を確保するため、新を行う。	化診断調査 度を見極め 更新工事は
			いる第1期・第2期庁舎のパ 明制御盤の更新工事を行う。	ッケージエ
	/ コン史제工事、	直及開金佣工事及い照	切削岬盆の文材工事で行う。	
事務事業の内容				
(4.1 Ing feb = 1/4.m.)				
(制度概要等の詳細)				
	○事業費総額 43, (内訳) ①パッケージエアコン更 ②第1期庁舎パッケージ ③第2期庁舎パッケージ ④井水ろ過設備更新工事 ⑤照明制御盤更新工事(エアコン更新工事(エ エアコン更新工事(エ (工事請負費)	事請負費) 3,698千円	
事業費の内訳				
(財活会ま)				
(財源含む)	 (財源内訳)			
	区分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	千円	千円	
	府支出金	千円	千円	
	起 債	21,600 千円	21,600 千円	
	その他特財	千円	千円	
	一般財源	22,134 千円	22,134 千円	
	計	43,734 千円	43,734 千円	
備考				

事務事業名 : <u>行政改革推進事業[デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進支援業務]</u>

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	企画財政課			
総合計画上	章 第9章 節第	1節 行財政運営		
の位置づけ	計 画 1 計画的・効率	を的な行政運営 変変	□位置	づけしていない
会 計	一般会計		,	
予算科目	款 総務費	項総務管理費	目 企画費	
事業期間	令和5年度			
1. 2(2)31(-1)		8の構築」・「新たな時	代に対応した組織の構築と	施策の推進」・
事業の必要性等	「住民サービスの最適化	と協働の促進」を基本	目標として推進するとと	もに、「地域共
の評価			瞿型『生涯活躍のまち』構想 働き方改革や住民サービ	
及び成果目的	タル化を意識した施策の)構築、「withコロナ」	を見据えた施策の推進なる	
(導入の背景・	に基づいて行政改革を推 特に、デジタル化とあ		「る。 そ行うことで、職員の業務 落	効率化に向けた
誰をどのような 状態にしたいのか)	意識の向上が期待される			23 1 101 3.772
			ノスフォーメーション)推議 リ、全ての業務を洗い出し、	
	見直すことが必要不可欠	てであるため、令和4年	F度に実施した業務量調査る	をもとに、職員
	の業務効率化の意識向上	こを図るとともに、業務	務改革の検討を引き続き行 [、]	う。
事務事業の内容				
予切予未の内骨				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 6.	.500 千円		
	(内訳) ・業務改革推進等委託業	養務 6,500千円		
	未伤以甲推进守安託未	€7分 0,000 〒 17		
事業費の内訳				
(財源含む)				
	(財源内訳)			
	区分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金 府支出金	千円	千円	
	起債	千円 千円	<u>千円</u> 千円	
	その他特財	千円	千円	
	一般財源	6,500 千円	6,500 千円	
		6,500 千円 6,500 千円	6,500 千円 6,500 千円	
	一般財源			
備考	一般財源			

事務事業名 : 総合計画推進事業[第6次総合計画策定業務(債務負担)]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	企画財政課				
総合計画上	章 第9章 第	第1節 行財政	運営		
の位置づけ	計 画 1 計画的)・効率的な行政選	堂	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款総務費	項総務管	理費	目企画費	
事業期間	令和5年度 ~	令和7年度			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	けた進捗管理を行応も組み込み、37 は、毎年度実績調整 今後も町政運営の 進捗管理を行う必要	っている。また、 か年を計画年次と 書を作成している の基本となる総合 要がある。	基本計画で示る した実施計画を 。 計画を策定・排	収総合計画を策定し、 された施策について、! 毎年度策定し、事業: 推進し、その計画の実:	財政措置等の対 実施後について 現に向け計画の
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	第6次総合計画領委託業者を決定する		及び準備を行う	うとともに、プロポー [・]	ザル方式により
事業費の内訳(財源含む)	○事業費総額 (内訳) ・令和5年度 ※参考 ・令和6年度 11, ・令和7年度 7,		担行為)		
	区分	総	額左	このうち新規・拡充分	
	国庫支出金府支出金		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	起 債		千円	千円	
	その他特財 一般財源		千円 0 千円	<u>千円</u> 0 千円	
	計		0 千円	0 千円	
備考					

事務事業名 : 全世代・全員活躍まちづくりセンター整備事業〔アドバイザリー業務、役場外 構・駐車場整備工事、建物整備工事(継続費)〕

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	企画財政課			
総合計画上	章 第8章 節第	1節 コミュニティ・交流	ì	
の位置づけ	計画2 多彩な交流	の促進	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款総務費	項総務管理費	目企画費	
事業期間	令和5年度 ~ 令和	7年度		
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	涯学習拠点機能をアップ ティ形成の場として「全 入れて整備する。 「全世代・全員活躍ま	『し、あらゆる人やあら ☆世代・全員活躍まちつ ぶちづくりセンター」は	の観点から、従来の公民館 らゆる世代の人口が交流す うくりセンター」を官民連 は多世代交流のコンセプト を設を整備することにより	る地域コミュニ 携の視点を取り に加えて、社会
事務事業の内容(制度概要等の詳細)	に向けての専門的な手続 まちづくりセンター駐	きなどが必要となるた 車場整備のための設計 に向けた詳細設計業務	情における進捗管理や、建 ため、アドバイザリー業務 十業務委託と整備工事を行 8を委託する。また、建物	を委託する。 うとともに、ま
事業費の内訳 (財源含む)	〇令和5年度事業費約 (内訳) ・まちづくりセンター居・まちづくりセンター整・まちづくりセンターを ・まちづくりセンター ・古側擁壁撤去及び新設	辺整備工事監理業務 備運営アドバイザリー 備費用<継続費>(エ 辺整備工事(工事請負	(委託料) 1,7537 -業務(委託料) 5,0607 -事請負費) 07	F円 F円 F円
	(財源内訳) 区 分	総額	新規•拡充分	1
	国庫支出金	27,454 千円	初况·加元万 27,454 千円	
	府支出金	千円	千円	
	<u>起 債</u> その他特財	89,700 千円 2,530 千円	89,700 千円 2,530 千円	
	一般財源	51,029 千円	51,029 千円	1
	計	170,713 千円	170,713 千円	
備考				

事務事業名 : システム運用管理事業[自治体システム標準化対応]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ その	他
担 当 課	企画財政課				
総合計画上	章 第9章 節	第2節 情報化	推進		
の位置づけ	計画 1 行政の情	報化の推進			□ 位置づけしていない
会 計	一般会計			<u>'</u>	
予算科目	款 総務費	項 総務管	理費	目 電子	·計算費
事業期間	令和5年度 ~				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	ては、標準化の対象の 用が義務付けられてい これまで、京都府 ム」を開発し、共同的 移行が必要となるため ある。 移行にあたっては、 順書」に沿って作業等	となる事務についる。 ・府内一部ででは ・府のでは ・府のででである。 ・府のででである。 ・府のででである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでである。 ・のでは、これでいる。 ・のでは、これでいる。 ・のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	いて、標準化 村が連標準・ たがに 自治体情 たる。	のための基準! 同して、「市時のための基準! ム移行が円滑! 報システムの	き、地方公共団体におい こ適合したシステムの利 可村基幹業務支援システ こ適合したシステムへの こ完了するよう取組を進
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	令和5年度は、デー 行作業の一部である。	-タ移行に関す 外字データの同	る作業のうち 定作業を行う	とともに、市場	盤文字への文字データ移 町村基幹業務支援システ を可能にするための機能
事業費の内訳 (財源含む)	(内訳) ・文字同定支援作業 ・データ抽出機能開			6, 655千円 4, 365千円	
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち新規・抗	太充分
	国庫支出金 府支出金 起 債 その他特財 一般財源	1	1,019 千円 千円 千円 千円 1 千円	11,	MD 19 千円
備考					

事務事業名 : システム運用管理事業[デジタル化推進ツール導入]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	企画財政課				
総合計画上 の位置づけ	章 第9章 節計 画 2 情報社会	第2節 情報付金の対応	化推進	□ 位置·	づけしていない
会 計	一般会計	<u> </u>			
予算科目	款 総務費	項 総務	管理費	目 電子計算費	
事業期間	令和5年度				
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	タル・トランスフォ られている。	ーメーション) 入を進め、職員	やデジタル 員がより専門	山町行政改革大綱において 化などによる手続の効率 的な業務に専念できる状態 組を進める。	比の推進が求め
	職員自身が操作可能 を行う。	な自治体専用V	VEB申請ツ	を進めるため、専門的な第一ル(オンライン申請シン 業軽減のため、録音した	ステム)の導入
事務事業の内容				な議事録作成ツールの導力	
(制度概要等の詳細)					
(前及似女寺の計画)					
	〇事業費総額	911 千円			
	(内訳)・オンライン申請シ・議事録作成ツール		515= 396=		
事業費の内訳					
(財源含む)	(財源内訳)				
	区分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金		千円	千円	
	府支出金 起 債		千円	千円	
	その他特財		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	一般財源		911 千円	911 千円	
	計		911 千円	911 千円	
備考					

事務事業名 : <u>自治会活動支援事業[自治会DSカルテの更新・分析業務、地域のきずな再構</u> <u>築支援事業]</u>

	■ 新規	拡充 □ 統合	□その他	
担 当 課	企画財政課			
総合計画上	章 第8章 節 第1	節 コミュニティ・交流	Ì	
の位置づけ	計 画 1 自治会活動の	の促進	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 総務費	項総務管理費	目自治振興費	
事業期間	令和5年度	N 10 11 1 1 1		
学 未知问		に対する住民の理解し	: 関心を高め、自治会活動	の江州ルナ図
 事業の必要性等	り、地域の絆の再構築に	伴う地域コミュニティ	形成を図ることを目的と	する。
の評価			る各自治会の課題把握や、 類似度分析により類似する	
及び成果目的	有することで、自治会同			
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
	令和3年度から継続し	て実施している。京都	B府立大学地域貢献型特別	研究(ACT
	R) の事業として行った	自治会の活性化に向け	けた協働研究の研究成果で	
	化戦略ビジョンをもとに 令和4年度には、自治		E進する。 ヾデータサイエンス分析を	実施し、その結
事務事業の内容	果をもとに自治会カルテ	を京都府立大学と連携	見して作成した。令和5年	
 (制度概要等の詳細)	カルテを更に精査し、更また。コロナ禍の影響		『課題の分析に沽用する。 約が生じているなか、地	域の絆をつなぐ
(即反似女寺の計画)	ための取組や地域の課題			-300111 6 2 3 4
	〇事業費総額 2,	996 千円		
	/ =			
	(内訳) ①自治会カルテの更新・	分析業務委託 496·	千円	
	②地域のきずな再構築支	援事業補助金 2,500-	千円	- + >/- ^
	・地域を限定して行う。・地域を限定して行う。			〈6自治会
	町内の他の団体(自	治会等)と共同で行う	5活動 200千円 >	₹2自治会
	・町域を対象とする活・町で活動するNPO		500千円≯ × 変換	
事業費の内訳	-1 (713) / (111)			TOES PT.
(財源含む)				
	(財源内訳)			•
	国庫支出金	総額	左のうち新規・拡充分	
	府支出金	1,498 千円	1,498 千円 千円	
	起 債	千円	千円	
	その他特財	1,250 千円	1,250 千円	
	一般財源	248 千円 2,996 千円	248 千円 2,996 千円	
				•
備考				

事務事業名 : 出納事務[インボイス制度対応]

	■ 新規	口 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	会計課				
総合計画上	章 第9章 節	第2節 情報化	推進		
の位置づけ	計 画 1 行政の情	青報化の推進		□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款 総務費	項 総務管	理費	目 会計管理費	
事業期間	令和5年度				
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	適切な消費税計算 保存方式)について			行されるインボイス制度 †応する必要がある。	(適格請求書等
West COLUNDS	令和5年10月1日 システムのパッケー			『求書等保存方式)開始に	半い、財務会計
事務事業の内容					
(制度概要等の詳細)					
	〇事業費総額	1,485 千円			
事業費の内訳	(内訳) ・インボイス制度対	応に係るシステ』	立改修	1, 485千円	
申未貸の内訳					
(財源含む)					
	(財源内訳) 区 分	総	額	ナのシナギャサナク	
	<u>区 分</u> 国庫支出金	統	<u>額</u> 千円	左のうち新規・拡充分 _{千円}	
	府支出金		千円	千円	
	起債		千円	千円	
	その他特財 一般財源	1	千円 ,485 千円	<u>千円</u> 1,485 千円	
	計		,485 千円	1,485 千円	
備考					

事務事業名 : 戸籍関係証明交付事務[戸籍システム機器更新]

	口 新規	■ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	住民課				
総合計画上	章 第9章 節	第2節 情報化	ú推進		
の位置づけ	計画 1 行政の	青報化の推進		□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款 総務費	項 戸籍信	主民基本台帳	費 目 戸籍住民基本	卜台帳費
事業期間	令和5年度				
		ステムは、前回	の更新から5	年を経過し、システムの	の償却耐用年数
事業の必要性等	となる。 戸籍情報システム	のサーバは戸籍	原本であり、	機器破損は戸籍原本の流	或失につながる
の評価 及び成果目的	とともに、システム	の停止は業務停	止に直結する	0	
	また、目冶体情報 ド移行することによ	システムの標準 り、運用負担の	化を見据ス、 軽減等を図る	システムの機器更新にな とともに、常時安定的な	めわせてクラワ な運用を図る。
(導入の背景・ 誰をどのような					
状態にしたいのか)					
	 戸籍情報システム	の機器更新にあ	わせて、クラ	ウド環境にシステム構築	楽するととも
	に、ネットワーク設				
事務事業の内容					
(制度概要等の詳細)					
	〇事業費総額	22, 240 千円			
		,			
	(内訳) <u>拡充分14,</u>	<u>713千円</u>			
	戸籍クラウド構築				13,860千円
	│・戸籍クラウド化対 │・戸籍クラウド化対	'応業務(住基シス '応業務(庁内ネ√	ステム改修・信 ットワーク設定	主基ネットワーク機器設 定変更)	(定) 523千円 330千円
	, vel > > 1 10 v				000 1
古光忠のよう					
事業費の内訳					
(財源含む)					
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	गुण्ड	千円	1000000000000000000000000000000000000	
	府支出金		千円	千円	
	<u>起 債</u> その他特財		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	一般財源		22,240 千円	14,713 千円	
	計	2	22,240 千円	14,713 千円	
備考					

事務事業名 : 子育て支援推進事業[子ども・子育て支援プラン策定業務、「絆の再構築 地 域で子育て!」推進事業]

	■ 新規	〕拡充 □ 統合	ì □ その他	
担 当 課	子育て支援課			
総合計画上	章 第3章 節第	1節 子育て支援		
の位置づけ	計画 1 総合的な子	·育て支援の推進	口位	位置づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 民生費	項児童福祉費	目児童福祉	総務費
事業期間	令和5年度 ~		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
事 未知问		きる環境づくりや支援を	たたらため マタイ士持	ジュ 思士 て 公 今 め ナン
 事業の必要性等	推進を行う。			
の評価	地域で子どもと子育っ 会を作っていく」とい	てを支える環境を構築す う意識を担付かせること		
及び成果目的	云を作りていく」とい	ノ忌礖を依りかせること	- C科の丹伸来で囚るに	- C を日的C 9 る。
(導入の背景・				
誰をどのような 状態にしたいのか)				
(水源にしたいのが)				
	①子ども・子育て支援:			
	第3期子ども・子育 ⁻ の基礎調査を行う。	て支援プラン及び久御↓	山町子ども計画策定のた	こめ、アンケート等
		. — —		
 事務事業の内容	②「絆の再構築 地域 ⁻ ・地域子育てシンポジ ⁻			
予切予未の内容		ァー うため、子育てシンポシ	ジウムを開催する 。	
(制度概要等の詳細)	 ・地域子育てモデル事詞	学 補助全		
	地域で子どもに関する	る活動を行っている団体	本に補助を行い、安定し	た活動ができるよ
	う支援する。			
	〇事業費総額 4	, 047 千円		
	(+ =n)			
	│(内訳) │①子ども・子育て支援:	プラン策定業務(基礎訓	周査) 3,047千	円
	②「絆の再構築 地域で	で子育て!」推進事業		-
	・地域子育てシンポジワー・地域子育てモデル事業	フム講師謝礼 業補助金(補助額150千	100千 円×6件) 900千	
				•

事業費の内訳				
(財源含む)				
	(財源内訳)	4/A P.T	- ナー・・・	_
	国庫支出金	総額 2,023 _{千円}	左のうち新規・拡充分 2,023 =	
	府支出金	千円		- 円
	起債	千円	=	- 円
	その他特財 一般財源	500 千円 1,524 千円		
	計	4,047 千円	4,047 =	
備考				

事務事業名 : 子ども家庭総合支援拠点事業[ペアレント・トレーニング実施]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	子育て支援課				
総合計画上 の位置づけ		第1節 子育			~
	計画3子ども	の最善の利益の)催保への文法		づけしていない
会計	一般会計	西田辛	これ 弗	口旧辛拉沙沙	女
予算科目	款 民生費	項 児童	福祉費	┃目┃児童福祉総	防貨
事業期間	令和5年度 ~				
事業の必要性等の評価 及び成果目的 (導入の背景・誰をどのような 状態にしたいのか)	る力を最大限に発掘 また、虐待を受ける 子育てに悩みやる	軍することができ ている児童を早期 下安を抱える保証	るように子ど 明に発見し、迅 護者を対象に、	成長・発達や自立等を も及びその家族、妊産 速な対応を図る。 親子の関係性や子ども 者同士のつながりの構	婦を支援する。 との関わり方等
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	どもとの関わり方等 レーニングを実施で 〈対象者〉子育てI 〈実施方法〉回数	等を学ぶため、記 する。 こ悩みを抱え受記 : 年8回	통話やグループ ちを希望する4	る保護者を対象に、親 ワーク等を内容とする ・5歳児の保護者 ション、振り返り等	
事業費の内訳 (財源含む)	○事業費総額 (内訳) ・講師謝礼 (財源内訳)	240 千円 240千円 (報信			
	区分	総		生のうち新規・拡充分	
	国庫支出金 府支出金		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	起債		千円	千円	
	その他特財 一般財源		千円 240 千円	<u>千円</u> 240 千円	
	計		240 千円	240 千円	
備考					

事務事業名 : 妊産婦支援事業[新生児聴覚検査]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	. 🗆	その他	
担 当 課	子育て支援課					
総合計画上	章 第6章 節	第2節 保健・	医療			
の位置づけ	計 画 1 保健事業	の充実			□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計					
予算科目	款 衛生費	項保健征		目	予防費	
事業期間	令和5年度 ~					
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	妊婦・子育て家庭だない支援をする。 すべての新生児が 障害の早期発見・早期 抑えられることを目	新生児聴覚検査 朝支援を図り、	を受けるこ	ことができる	よう検査費用	を助成し、聴覚
	令和5年度から、 診券を交付し、新生! 査の費用を助成する。	見期(生後1ヵ				
事務事業の内容						
(制度概要等の詳細)						
	〇事業費総額	448 千円				
	(内訳) ・医師委託 ・新生児聴覚検査助が ・消耗品等	成金 41	千円(委託 千円(負担 千円(需用	金、補助及び	が 交付金)	
事業費の内訳						
(財源含む)	/ B± ½E ch =□ /					
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち親	f規·拡充分	
	国庫支出金	1,10	千円	<u> </u>	千円	
	府支出金		千円		千円	
	起 債 その他特財		千円		千円	
	一般財源		千円 448 千円		千円 448 千円	
	計		448 千円		448 千円	
備考						

事務事業名 : 妊産婦支援事業・予防一般事務費(子育て支援課)〔子育て応援定期便事業〕

	■ 新規	〕拡充	□ 統合	□ その他
担 当 課	子育て支援課			
総合計画上 の位置づけ	章 第6章 節 第 計 画 1 保健事業 <i>0</i>	2節 保健・)充実	医療	□ 位置づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 衛生費	項 保健衛	生費	目予防費
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	ない支援をする。	・産後訪問支	援員が訪問	きるよう、妊娠中から出産後まで切れ目 し、おむつなどの育児用品を支給すると みを聞く機会とする。
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
事務事業の内容(制度概要等の詳細)		そや悩み等のほ 師が電話連絡 月~満1歳ま 年5月(予定	引き取りを1 や訪問を行 での乳児と)	
事業費の内訳(財源含む)	(内訳) ・産前・産後訪問支援・産前・産後訪問支援・育児用品等・通信運搬費	員 5 2,54	6千円(報 4千円(費月 8千円(需月 6千円(役割	用 弁償) 用費)
	(財源内訳)	6//	ウエ	ナのことが出 せ た ハ
	国庫支出金	総	額 1,982 _{千円}	<u>左のうち新規・拡充分</u> 1,982 _{千円}
	府支出金		1,302 千円 千円	
	起 債		千円	千円
	その他特財		1,982 千円	1,982 千円
	一般財源		千円 3,964 千円	<u>千円</u> 3,964 千円
	н		<u> </u>	0,00 1 TD
備考	産前・産後訪問支援員の	の報酬等は予	防一般事務	費(子育て支援課)で計上。

事務事業名 : <u>高齢者生活支援事業[介護人材確保事業等補助金]</u>

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	福祉課				
総合計画上	章 第6章 節	第3節 高齢	者福祉		
の位置づけ	計画3介護保	険サ ー ビス・介書	護予防の推進	□ 位置つ	づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款民生費	項社会	福祉費	目 老人福祉費	
事業期間	令和5年度 ~				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	護人材の資格取得等	に対し町独自の)補助を創設す	なっている。町内事業所 ることで、流動的な介語 業所に介護人材を呼びむ	養人材に「働き
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	町内介護事業所に 料の一部または全部 (補助対象) ・介護職員初任者 ・介護福祉士国門 ・介護支援専門員 ・主任介護支援専門員	を補助する。 研修 者研修 試験 実務研修受講詞 実務研修		に研修、試験の受講料す	または受験手数
事業費の内訳 (財源含む)	〇事業費総額 (内訳) · 介護人材確保事業	300 千円 300 等補助金 300	千円		
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	ilan	千円	千円	
	府支出金 起 債		千円	千円 千円	
	その他特財		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	一般財源		300 千円	300 千円	
	計		300 千円	300 千円	
備考					

事務事業名 : <u>認知機能早期対策事業[自治体向け認知症予防BHQパッケージ]</u>

	■ 新規	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	福祉課			
総合計画上	章 第6章 節 第1	節 健康		
の位置づけ	計 画 1 総合的な健康	まづくりの推進	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
	款民生費	項社会福祉費	目老人福祉費	
事業期間	令和5年度			
事業の必要性等の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	応じて低下し、BHQ値 様々なBHQ改善要因 けた行動変容を促進する	78が認知症ラインとさ を支援するため健康ア 。	(Brain Healthcare Quotio えれる。 プリを活用して、参加者に とができ、BHQ回復成:	こ健康向上に向
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	脳の健康に関連する健 歩行・脳トレに取り組ん 価する。 健康アプリは脳健康の を通じた行動変容を促す	康行動を支援する健康 でもらい、アンケート 指標BHQを推定する ことが期待される。	臣予防のAI解析等を実施をアプリにより、一定期間だった。 で通じて生活習慣や認知でいることができるため、参加さいです。	継続して食事・ 機能の変化を評 者の毎日の取組
事業費の内訳(財源含む)	(内訳)・需用費 チラシ印刷・役務費 アンケート・役務費 BHQ推定(財源内訳)	郵送代 アプリ利用等サービス		
	区分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金 府支出金	<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	起債	千円	<u> </u>	
	その他特財	3,000 千円	3,000 千円	
	一般財源	492 千円	492 千円	
	āT	3,492 千円	3,492 千円	
備考				

事務事業名 : 子育て支援医療費助成事業[高校生まで無償化]

	■ 新規	□ 拡充 □	統合 □	その他
担 当 課	国保健康課			
総合計画上	章 第3章 節	第1節 子育て支援		
の位置づけ	計 画 3 子どもの計	最善の利益の確保	への支援	□ 位置づけしていない
会 計	一般会計			
	款 民生費	項 社会福祉費		社会福祉総務費
事業期間	令和5年度 ~			
丰 类 6 2 平 4 5				自己負担を助成することによ とともに、地域で子育てする
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	ことによる絆の再構築			
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
	月、入院:中学生まで 自己負担(200円を超	3200円/月) に町独 える額) 、満18歳の	自で上乗せし、ダ 年度末までの医療	9/月、中学生まで1,500円/ ト来は中学生までの医療費の §費の自己負担(1,500円を超 (200円を超える額)を助成
事務事業の内容	 令和5年9月からの)京都府制度の拡充(こより、財源(府	支出金)の増が見込めるた
(制度概要等の詳細)	め、令和5年度中に町	T独自施策をさらに打		満18歳の年度末までの通院・
	入院費用の自己負担を また、町独自施策の		ステム改修や周知	・広報などの対応を進める。
	〇事業費総額	57,920 千円		
	 (内訳) <u>高校生まで無</u>	無償化分 11,005千F	<u> </u>	
	 ・需用費(消耗品費)		27=	f円
	· 需用費(印刷製本費		187=	
	│・役務費(通信運搬費 │・役務費(子育て支援		904= 斜) 37=	
	・委託料(システムは	女修等)	6, 600=	戶円
事業費の内訳	│・負担金、補助及びる │・扶助費(子育て支扱		負担金) 550= 2,700=	
(財源含む)		~— <i>//</i> //	_,	
	(財源内訳)			
	区分	総額		f規·拡充分
	国庫支出金 府支出金	3,300		3,300 千円
	<u> 府文出金</u> 起 債	20,037	千円 千円	3,250 千円 千円
	その他特財		千円	千円
	一般財源	34,583		4,455 千円
	計	57,920	千円	11,005 千円
備考				

事務事業名 : <u>後期高齢者保健事業・予防一般事務費(国保健康課)[高齢者の保健事業と</u> <u>介護予防の一体的実施]</u>

	■ 新規 □	拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	国保健康課				
総合計画上	章 第6章 節 第	2節 保健・	医療		
の位置づけ	計 画 1 保健事業の	充実		□ 位置~	づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款 民生費	項社会社	E祉費	目 後期高齢者図	
事業期間	令和5年度 ~				
7 51377113		恩知機能が低	下する「フ	'レイル状態」に陥りやすし	ハ高齢者に対
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	し、一人ひとりの健康も	状態に応じた した生活と社	きめ細やか	な支援に関わり、高齢者が きるよう、継続的で切れ	が住み慣れた地
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)					
	れる人を対象に、保健的	ら防を目的と あい管理栄養	して、健診 士による受	結果から医療機関の受診が 診勧奨や相談、保健指導を アンケート調査を実施し、	を実施する。ま
事務事業の内容	 │2	りな関与			
(制度概要等の詳細)	通いの場に医療専門職	敞(保健師、		、歯科衛生士など)が積板	
	プレイルについての健康 齢者を見つけ出し、医療			することにより、フレイル につなげる。	レ状態にめる局
	〇事業費総額 3	,765 千円			
事業費の内訳	 (内訳) ・報酬 (講師謝礼) ・報酬 (会計年度任 ・職員手当(会計年度任 ・共済費 (会計年度任 ・添用費 (消耗品費) ・役務費 (KDBシステ 	E用職員) E用職員) E用職員) B		20千円 2,673千円 357千円 497千円 129千円 30千円 34千円 25千円	
(財源含む)					
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	下 心	研 千円	エのづら新規・拡充分 千円	
	府支出金		千円	千円	
	起債		千円	千円	
	その他特財 一般財源		1,200 千円 2,565 千円	1,200 千円 2,565 千円	
	計		3,765 千円	3,765 千円	
	A -1	m 	4n	-1.	
備考	会計年度任用職員の報酬 	州等は予防ー	・般事務費に	計上。	

事務事業名 : 健康づくり推進事業[第3次健康くみやま21・第2次食育推進計画策定業務]

	□ 新規	■ 拡充	□ 統合	□ その)他
担 当 課	国保健康課				
総合計画上	章 第6章 餌	第1節 健康			
の位置づけ	計画 1 総合的	な健康づくりの推	進		□ 位置づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款衛生費	項保健律	生費	目健康	東づくり推進費
事業期間	令和5年度				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	決できない課題もる 本計画に基づき付 康に関する意識を	あるため、正しい 主民の健康課題を 句上させ、自ら取	知識や情報 把握し、健 り組む健康	を正確に提供し 康づくり事業を づくりや健康寿	、個人の努力だけでは解 ていく必要がある。 展開することで住民の健 命の延伸を目指すととも での取り組みの推進につ
	踏まえて、「第32	欠健康くみやま21 i、R15最終評価)	・第2次久 を策定し、	御山町食育推進 更なる住民の健	動向、新たな課題などを 計画」(R 6 ~15年の10 康増進を図るため、ライ
事務事業の内容					
(制度概要等の詳細)					
	〇事業費総額	3,369 千円			
) 050 ₹ ⊞			
	(内訳) <u>拡充分 2</u> 	<u>/, 959十円</u>			
	・第3次健康くみる	やま21・第2次久	御山町食育	推進計画策定業	務(委託料)2,959千円
事業費の内訳					
/PLOT A 4. \					
(財源含む)	 (財源内訳)				
	区分	総	額	左のうち新規・	拡充分
	国庫支出金		千円		千円
	府支出金 起 債		千円		<u>千円</u>
	その他特財		<u>千円</u> 千円		<u>千円</u> 千円
	一般財源		3,369 千円	2	,959 千円
	計		3,369 千円	2	,959 千円
備 考					

事務事業名 : 歩くまち推進事業(国保健康課)[「歩く」拠点施設の認定等]

	□ 新規	■ 拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	国保健康課			
総合計画上	章 第6章 節	第1節 健康		
の位置づけ	計画 1 総合的な	健康づくりの推進	□ 位置つ	づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 衛生費	項 保健衛生費	目 健康づくり推え	<u></u> 進費
事業期間	令和3年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	健康増進効果があるこ して無関心だった人に	とを広く住民に知っても	∘免疫機能の活性化、体脂肪 らうよう啓発に努め、これ 「歩く」を根付かせ、自身の がにつなげる。	いまで健康に対
誰をどのような 状態にしたいのか)	け足の生涯にわた2	こ心息の健康づたしのため)、次の3つの柱を基本方針。	1に掲げ 今 世
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	代が歩くことを一つの 【基本方針】 ・安全に楽しく「歩 ・全世代向けの「歩 ・「歩く」ことがき	ウテーマとして、健康長寿	のまちを目指す。	
事業費の内訳(財源含む)	・「歩く」拠点が ・ウォーキングィ ・ワークショッフ ・その他、先進地 ・ウォーキングアプリ	ミ」事業運営費(委託料) 亜設の認定 インストラクター養成講座 別 連視察 等	2,916 <u>うち拡充分 991</u> 5箇所 4回 4回	<u>千円</u> 千円
備考				

事務事業名 : 温暖化防止活動事業[環境政策プロモーション事業委託]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	合 □ その他	
担 当 課	産業·環境政策課			
総合計画上	章 第2章 節 第9	節 循環型社会		
の位置づけ	計画 1 環境に配慮し	した暮らしの促進	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 衛生費	項 保健衛生費	目 環境衛生費	
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	境政策のマスタープラン 含む)を策定し、環境保 ジメント体制の整備に向 実施施策の推進にあた	となる環境基本計画 全に関する取組や町台 けた施策を推進する。 っては、対象区域を2	定める久御山町環境基本条(地球温暖化対策実行計画全体の温室効果ガスの削減本町全域とするため、住民る脱炭素社会と地域共生社	「区域施策編」 、カーボンマネ ・事業者・行政
	トアップシンポジウムの に、住民や事業者を対象	開催や計画PR冊子を にワークショップの関	ーションとして、環境基本を作成し、広く周知・広報 関催やプロモーションロゴ 取り組んでいけるよう意識	を行うととも の作成等を行
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 4,	730 千円		
	(内訳) ・環境政策プロモーショ	ン事業委託 4,730	千円	
事業費の内訳				
/PLOT A 4. \				
(財源含む)	(財源内訳)			
	区分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	2,365 千円	2,365 千円	
	府支出金 起 債	千円 千円	千円 千円	
	その他特財	2,365 千円		
	一般財源	千円	千円	
	計	4,730 千円	4,730 千円	
備考				

事務事業名 : 食品ロス削減推進事業[食品ロス学習会の実施]

	□ 新規	■ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	産業·環境政策課				
総合計画上	章 第2章 節	第9節 循環型	!社会		
の位置づけ	計画2廃棄物の	D発生抑制と資	原化の推進	□ 位置づけして	いない
会 計	一般会計				
予算科目	款衛生費	項清掃費	•	目清掃総務費	
事業期間	令和5年度 ~		•		
事 未粉间		じタせかきはお	体推工 国史》	E動しして今日ロス判述の世と	± + ₪
事業の必要性等	事業有や消貨有な り、ごみの減量化を		理携し、国氏!	運動として食品ロス削減の推進	≛を凶
の評価 及び成果目的	_				
及仍成未日的					
(導入の背景・ 誰をどのような					
状態にしたいのか)					
				学習会を実施する。講師による	6座学や
	調理美省を行うこと 	じ、息誠醸放を	凶り、こみの淵	域量化を一層推進する。	
+ 75 + 116 a + +					
事務事業の内容					
(制度概要等の詳細)					
	〇事業費総額	132 千円			
	(内訳)				
		円(講師謝礼等)		
古光典の内部					
事業費の内訳					
(財源含む)					
	(財源内訳)	40	+ T		
	国庫支出金	総	額 左	このうち新規・拡充分	
	府支出金		千円	<u>千円</u> 千円	
	起 債		千円	千円	
	その他特財 一般財源		千円 132 千円	千円 122 エ田	
	一般知识		132 千円	132 千円	
			111		
備考					

事務事業名 : <u>久御山町農業振興施策対策事業[がんばる農家応援事業(GAP補助)</u>]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合	□ ₹0)他
担 当 課	産業·環境政策課				
総合計画上	章 第1章 節	第1節 農業			
の位置づけ	計 画 2 営農組織	戦と担い手の育	成		□ 位置づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款 農林水産業費	項 農業費	Ì	目 農業	美振興費
事業期間	令和5年度 ~				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	働安全等の持続可能 持続可能な農業生	性を確保するた 産を行っている IANGAP、	めの生産工 ことを客観 GLOBA	程管理の取組で 別的に証明するこ LGAP)につ	とが可能となるGAP認いて、取得及び維持を支
	促すために補助金を		手に対して	、自主的なGA	P認証の取得及び維持を
本称主业。 上立	(補助額) ・対象経費(認証審 (1 件あ	査機関による認 たり最大10万円		でする費用)の2	分の 1
事務事業の内容	(1110)	/C / 4X/(10/31)	,		
(制度概要等の詳細)					
	〇事業費総額	500 千円			
	(内訳) ・GAP補助金 50	0千円(100千円	×5件)		
事業費の内訳					
(財源含む)	(計) 中部)				
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち新規・	拡充分
	国庫支出金		千円		千円
	府支出金 起 債		千円 千円		<u>千円</u> エロ
	その他特財		千円 千円		<u>千円</u> 千円
	一般財源		500 千円		500 千円
	計		500 千円		500 千円
備考					

事務事業名 : 久御山町農業振興施策対策事業[肥料高騰対策支援補助金(水稲)]

	■ 新規 □	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	産業·環境政策課			
総合計画上	章 第1章 節 第1	節 農業		
の位置づけ	計画2営農組織と排	⊒い手の育成	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款農林水産業費	項 農業費	目 農業振興費	
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	物資の輸入価格が高騰し	たことにより、農業者 の生産に大きな影響を	↑で、国際情勢の悪化を起 計が購入する肥料価格も急 ・受ける町内の農家を支援 ・図ることを目的とする。	激に値上がりし
事務事業の内容(制度概要等の詳細)	令和5年に水稲を作付て補助を行う。 (補助額) ・補助額10aあたり 2,6 但し1経営体あたり上	00円	2 料コスト上昇分の半額相	当を面積に応じ
事業費の内訳(財源含む)	(内訳)	160 千円 (2,600円 (10aあたり) 総 額	をのうち新規・拡充分 左のうち新規・拡充分 千円 千円 千円 4,160 千円	
	計	4,160 千円	4,160 千円	
備考				

事務事業名 : 久御山町農業振興施策対策事業[特産品開発等支援事業補助金]

-	■ 新規	」拡充 □	統合	〕その他	
担 当 課	産業•環境政策課				
総合計画上	章 第1章 節 第	1節 農業			
の位置づけ	計 画 2 営農組織と	:担い手の育成		□ 位置づ	けしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款農林水産業費	項農業費	E	農業振興費	
事業期間	令和5年度 ~				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	町内で生産された農 など、久御山町におけ 事業の成功を促すこと 図ることを目的とする。	る次世代の特産品 で、地産地消と 6	にチャレンジをす	する者(企業)に	対して、新規
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	久御山町における次 交付する。なお補助対 の結果から最大3件と (補助額) ・対象経費の2分の1	象者の選定は、チ する。	ャレンジプランを		
	〇事業費総額	1,500 千円			
事業費の内訳	(内訳) ・補助金 1,500千円				
(財源含む)					
(M) M) (D)	(財源内訳)				
	区分	総額		新規・拡充分	
	国庫支出金 府支出金	750	O 千円 千円	750 千円 千円	
	起債		千円	千円	
	その他特財	750	0 千円	750 千円	
	一般財源 計	1,50	千円 0 千円	千円 1,500 千円	
備考					

事務事業名 : 久御山ブランド推進事業[野菜出荷組合フィルム補助]

	□ 新規 ■	■ 拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	産業・環境政策課			
総合計画上	章 第1章 節 第	1節 農業		
の位置づけ	計画3新たな流通	₫・販売の仕組みの強化	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計		,	
予算科目	款 農林水産業費	項 農業費	目 農業振興費	
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	とが必要であり、安定	出荷を目的に町内農業者 限活用することで、久御	、御山産であることを消費 計で組織された久御山野菜 J山ブランドの確立と併せ	出荷組合が扱う
			37のロゴマークを使用 捏進するために補助を行う	
	(補助額) ・袋詰めフィルム購入	額の15%		
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額	698 千円		
	(内訳) ・野菜出荷組合フィル	ム補助金 698千円		
古米串の中司				
事業費の内訳				
(財源含む)				
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	1
	国庫支出金		エのプラ利烈・加元万 千円	
	府支出金	千円	千円	
	起 債 その他特財	千円	千円	
	一般財源	<u>千円</u> 698 千円	<u>千円</u> 698 千円	
	計	698 千円	698 千円	
備 考				

事務事業名 : まちの駅施設運営・維持管理事業[クロスピアくみやま利活用検討業務]

	□ 新規 □	■ 拡充 □ 統1	合 □ その他	
担 当 課	産業•環境政策課			
総合計画上	章 第1章 節 第	第5節 産業・交流プロ	モート	
の位置づけ	計画4交流による	る地域の活性化の推進	□位置	づけしていない
会 計	一般会計			
	款 商工費	項商工費	目商工振興費	
事業期間	令和5年度			
中 未初时		が産業の情報発信拠占	施設として設置し、これまっ	で様々か事業を
 事業の必要性等	実施してきたが、より	効果的な活用の方法を	施設として設置し、これなり 検討することで、住民サーt	ごスの向上及び
の評価	効率的な管理運営を探	ঠি :		
及び成果目的				
(導入の背景・				
誰をどのような 状態にしたいのか)				

			、まちの駅クロスピアくみや する。実施内容の詳細につい	
	年度の実験結果、検証			, C100, 13-14-1
	【スケジュール】			
事務事業の内容	春~夏 委託事業者			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		・クスペース及ひ農産物 ヒ、検証報告のまとめ	等直売社会実験の詳細検討、	準備、実施
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額	6,380 千円		
	(☆ =□)			
	(内訳) ・クロスピアくみやま	:利活用検討業務委託料	6, 380千円	
 事業費の内訳				
事本貝の内部				
(財源含む)				
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	3,190 千円		
	府支出金	千円		
	<u>起 債</u> その他特財	<u>千</u> 円		
	一般財源	3,190 千円	3,190 千円	
	計	6,380 千円	6,380 千円	
┃ 備 考				
, iii				

事務事業名 : 産業売込み隊事業[産業売込み隊事業費補助]

	口 新規	<u>.</u> ■	拡充	□ 統合	. 🗆 🗗	その他	
担 当 課	産業•環境	政策課					
総合計画上	章 第1章	節 第2	2節 工業				
の位置づけ	計 画 1 #	のづくり企	業の振興			□ 位置	づけしていない
会 計	一般会訂	†					
予算科目	款 商工費		項商工費	Ì	目	商工振興費	
事業期間	令和5年度						
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	店、農産物店	[売所運営協	議会、まち	の駅クロス	商工会、JA 、ピアくみやま 本町産業の活	運営協議会	によって構成さ
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	1#-B-0 E					^	
事務事業の内容	役目を終え、 同協議会が属 市の実施や京 こととする。	令和5年度 する久御山 【都ビジネス	以降は、ま 町産業売込 交流フェア	ちの駅クロ み隊に組み への出展様	Iスピアくみや ▶入れ、これま	き運営協議 で継続して 業売込み隊	年度末で一定の 会の実施事業を きたクロスピア で実施していく 事業を実施す
(制度概要等の詳細)							
事業費の内訳(財源含む)	• 京都 L • 京都府	業売込み隊 内容> ナゴヤ共同 ジネス交流	<u>うち拡充</u> 出展 フェア出展 ェスティバ	分 900千			
	(財源内語	沢)					
	区	分	総	額	左のうち新規	現 拡充分	
	国庫支出府支出金			千円 エロ		千円 エロ	
	起			<u>千円</u> 千円		<u>千円</u> 千円	
	その他特	財		千円		千円	
	一般財源			1,700 千円		900 千円	
		計		1,700 千円		900 千円	
備考							

事務事業名 : <u>道路橋梁維持管理事業〔通学路交通安全対策工事、ウォーキングルート修繕</u> 整備工事〕

	□ 新規	■ 拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	建設課			
総合計画上	章 第2章 節	第3節 道路		
の位置づけ	計画2道路•橋	りょう等の効率的な維持管	宮理の推進 □ 位置づけ	けしていない
会 計	一般会計		,	
予算科目	款 土木費	項道路橋梁費	目 道路橋梁維持	ŧ
事業期間	令和5年度 ~			
	町道の機能維持と	環境保全のため、道路の補	前修や定期的な清掃、樹木の剪	9定等を行
 事業の必要性等	う。	ロビニノに甘べくも炊てま	「ナウザナファ 」. J- L II - マ	当中の中へ州
の評価	一選字路父選女宝ノ の向上に努める。	ログフムに基づく対東工事	『を実施することにより、通 ^会	ア 路の女宝性
及び成果目的	また、ウォーキン・	グルートの修繕整備を実施	īし、「歩くまちくみやま」の	り推進に努め
(導入の背景・	る。			
誰をどのような 状態にしたいのか)				
	│ 通字路交通安全対策 │う。	策工事や歩くまち推進に係	るウォーキングルート修繕	怪備工事を行
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	○重業費經額	1 500 壬四		
	〇事業費総額	1,500 千円		
	(内訳)		_	
	(内訳) ・通学路交通安全対策	策工事 500千		
	(内訳) ・通学路交通安全対策			
	(内訳) ・通学路交通安全対策	策工事 500千		
	(内訳) ・通学路交通安全対策	策工事 500千		
事業費の内訳	(内訳) ・通学路交通安全対策	策工事 500千		
	(内訳) ・通学路交通安全対策	策工事 500千		
事業費の内訳(財源含む)	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー	策工事 500千		
	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー (財源内訳) 区 分	策工事 500千 ト修繕整備工事 1,000千	円 左のうち新規・拡充分	
	(内訳)・通学路交通安全対策・ウォーキングルー(財源内訳)区 分国庫支出金	策工事 500千 卜修繕整備工事 1,000千 総 額 500 千円	円 左のうち新規・拡充分 500 _{千円}	
	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー (財源内訳) 区 分	策工事 500千 卜修繕整備工事 1,000千 総 額 500 千円 千円	円 <u>左のうち新規・拡充分</u> 500 _{千円} _{千円}	
	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー (財源内訳) 「国庫支出金府支出金」 を記金した。 をでは、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方	策工事 500千 ト修繕整備工事 1,000千 総 額 500 千円 千円 千円	円 <u>左のうち新規・拡充分</u> 500 _{千円} 千円 千円 千円	
	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー (財源内訳) 「財源内訳) 「東世金 「東出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	策工事 500千 ト修繕整備工事 1,000千 総 額 500 千円 千円 千円 1,000 千円	王 左のうち新規・拡充分 500 _{千円} 千円 千円 1,000 千円	
	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー (財源内訳) 「国庫支出金府支出金」 を記金した。 をでは、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方	策工事 500千 ト修繕整備工事 1,000千 総 額 500 千円 千円 千円	円 <u>左のうち新規・拡充分</u> 500 _{千円} 千円 千円 千円	
	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー (財源内訳) 「財源内訳) 「東世金 「東出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	策工事 500千 ト修繕整備工事 1,000千 総 額 500 千円 千円 千円 1,000 千円	王 左のうち新規・拡充分 500 _{千円} 千円 千円 1,000 千円	
	(内訳) ・通学路交通安全対策・ウォーキングルー (財源内訳) 「財源内訳) 「東世金 「東出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	策工事 500千 ト修繕整備工事 1,000千 総 額 500 千円 千円 千円 1,000 千円	王 左のうち新規・拡充分 500 _{千円} 千円 千円 1,000 千円	

事務事業名 摘梁長寿命化事業〔橋梁長寿命化修繕計画改定業務、相島橋他3橋補修工事〕

			新規			拡き	充		統合			その	他				
担 当 課	建	設護	Ŗ.														
総合計画上	章	角	第2章	節	5 第:	3節	道路										
の位置づけ	計	画	2 道	路•棉	雪りょ	う等の	の効率の	的な約	維持管	5理の推	進			位置	づけし	ている	ない
会 計			会計		• • •												
予算科目		<u>"</u> 土才		1		項	道路橋	· 沙君	ļ		目	道路	棒	244	寺費		
							- PH 11-	,,,,,,	-			~	1111111	1 (1 μ)	,,,,		
事業期間	·	• • • •	年度		T. /			/ _ = -	_ ++ _*	·		+ ^ /		^ * = 1 -		<u> </u>	
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	全・	安心	♪な道		竟を維	Ě持す	、点検 ⁻ るため Iる。										
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)																	
	橋	梁長	寿命	化修約	善計画	の改	(定を行	うと	ともに	、相島	橋他	3橋(の修	繕工	事を行	う。	
事務事業の内容																	
(制度概要等の詳細)																	
	O∄	業	費総額	湏	21,	600	千円										
	• 橋			化修絲橋補修			≧業務		100千 500千								
事業費の内訳																	
7-7KJE 071 JIIK																	
(財源含む)		<i>.</i> .															
		(財)	原内部	() 分			総	額		左のう	こと 対	£±目 . tı	广本。	厶			
		国庫	支出					<u>與</u> 1,880	壬四	工切,	ノつ杉			ガード			
			出金					,	千円					千円			
		起	債						千円					千円			
			他特	財					千円					千円			
		一般	財源	= ⊥				9,720						千円			
	L			計			2	1,600	千円			۷۱,۱	600	千円			
備考																	

事務事業名 : 道路橋梁新設改良整備事業[場外4号線舗装改良工事]

	□ 新規	■ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	建設課				
総合計画上	章 第2章 節	第3節 道路			
の位置づけ	計画2道路・棉	いまりょう等の効率的 動しまう	りな維持管	理の推進 □ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			,	
予算科目	款土木費	項 道路橋	梁費	目 道路橋梁新	設改良費
事業期間	令和5年度 ~				
	道路の安全かつ円]滑な交通を確保す	するため、:	道路・橋梁の新設・改良	を行う。
事業の必要性等 の評価 及び成果目的					
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)					
	令和5年度は、場	易外 4 号線舗装改♬	良工事を行	う 。	
事務事業の内容					
 (制度概要等の詳細)					
	〇事業費総額	1,200 千円			
	(内訳) ・場外4号線舗装改	克良工事 1,200	千円		
古光典の中部					
事業費の内訳					
(財源含む)					
	(財源内訳)	613	호크	ナのことがわ せない	1
	<u>区 分</u> 国庫支出金	総	額 千円	左のうち新規・拡充分 千円	
	府支出金		千円	千円	
	起債		千円	千円	
	その他特財 一般財源		600 千円	600 千円	
	計	1	,200 千円	1,200 千円	
備考					

事務事業名 : 河川水路維持管理事業[大内川サイホンタラップ整備工事、自家発電機更新工事]

	□ 新規	■ 拡充	□ 統合	. 🗆	その他	
担 当 課	建設課					
総合計画上	章 第2章 節	第5節 河川・	治水対策			
の位置づけ	計画3河川の組	維持管理の強化			□ 位置	量づけしていない
会 計	一般会計				I	
———————— 予算科目	款土木費	項河川費		目	河川総務費	
事業期間	令和5年度 ~					
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	町内河川及び小水 近年多発している 及び修繕を実施し、	集中豪雨時に河	川管理を通			
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	大内川サイホンの 持管理に努める。	タラップ整備エ	事や自家発	能電機更新工	事を実施し、	施設の適切な維
	〇事業費総額 (内訳) ・大内川サイホンタ ・大内川サイホン自			1, 200千円 1, 500千円		
事業費の内訳						
(財源含む)	(計25 → =□ /					
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち到	f規·拡充分	1
	国庫支出金	11.0	千円		千円	
	府支出金		千円		千円	
	起債	4	千円		千円 11 250	
	その他特財 一般財源		1,350 千円 1,350 千円		11,350 千円 11,350 千円	_
	計		2,700 千円		22,700 千円	
備 考						

事務事業名 : 排水路等改修整備事業[森地区排水路整備工事]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	建設課			
総合計画上 の位置づけ	章 第2章 節 第5 計 画 3 河川の維持	節 河川・治水対策 管理の強化	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計	<u> </u>		
予算科目	款土木費	項河川費	目 河川総務費	
事業期間	令和5年度 ~			
于 木 / / / / / / /		改善や排水機能を向上	させるため、整備や改修	<u></u> を行う。
事業の必要性等 の評価 及び成果目的		90 T. W.		
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
	令和5年度は、森地区	排水路整備工事を行う	0 0	
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 8,	400 千円		
	(rh = 0)			
	│(内訳) │・森地区排水路整備工事	8,400千円		
事業費の内訳				
(財源含む)				
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	千円	千円	
	府支出金	千円	千円	
	<u>起 債</u> その他特財	千円 4,200 千円	<u>千円</u> 4,200 千円	
	一般財源	4,200 千円	4,200 千円	
	計	8,400 千円	8,400 千円	
備 考				

事務事業名 : 公園維持管理事業[公園長寿命化計画策定業務]

	■ 新規	〕拡充	□ 統合	□ その他			
担 当 課	建設課						
総合計画上 の位置づけ	章 第2章 節 第 計 画 1 公園・緑地	4節 公園・緑 の整備	地	口位	置づけしていない		
会 計	一般会計	~					
予算科目	款土木費	項都市計画	■■■	目公園費			
事業期間	令和5年度 ~						
中 未初间		等の機能を保持	するため	、樹木剪定や清掃、遊. ・	旦の安全占給等を		
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	実施し、適切な維持管理	理を行う。 ルコストの縮減	を目標に	、施設の維持保全費用	や長寿命化費用を		
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)							
	近隣公園である中央	公園について、	公園施設	長寿命化計画を策定す	る。		

事務事業の内容							
(制度概要等の詳細)							
	〇事業費総額	7,755 千円					
	(内訳) ·公園長寿命化計画策定業務 7,755千円						
= ** # 6 - = 1							
事業費の内訳							
(財源含む)							
	(財源内訳) 区 分	総	頁	左のうち新規・拡充分	-		
	国庫支出金		377 千円	3,877 千	— 円		
	府支出金		千円	千日	円		
	起 債 その他特財		千円 千円	<u>千</u> 千			
	一般財源	3,8	378 千円	3,878 丰			
	計	7,	755 千円	7,755 千	円		
備考							

事務事業名 : <u>中央公園拡充整備事業〔まちのがっこう開催支援業務、事業者公募等支援業</u> 務〕

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	建設課			
総合計画上	章 第2章 節 第	4節 公園・緑地		
の位置づけ	計 画 1 公園・緑地の	 D整備	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
	款土木費	項都市計画費	目公園費	
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	町の中心的な公園としまちのにわ構想推進の 備・運営事業者の公募退	Oため、地域主体による	と人をつなぐ公園づくり イベント開催支援を行う 向けた事業を進める。	を進める。 とともに、整
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
	①人と人とをつなぐまた 再整備後の中央公園に るイベント開催支援を行	おいて住民主体の活動	務 をより活性化させるため	の地域主体によ
事務事業の内容		間整池整備を含むグラウ	ッンドの整備を進めるため [、]	公募要項を策定
	し、事業者選定を進める) ₀		
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 38	, 846 千円		
	(内訳) ①まちのがっこう開催す ・「歩くまち宣言イへ ・新規住民主体による ②事業者公募等支援業務	ベント」との合同開催 イベントの実施 等	7, 136千円 31, 710千円	
事業費の内訳				
(財源含む)	/B-17E-1-20\			
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	18,708 千円	18,708 千円	
	府支出金	千円	千円	
	起債	千円	千円	
	その他特財	千円	千円	
	<u>一般財源</u> 計	20,138 千円 38,846 千円	20,138 千円 38,846 千円	
	н!	23,310	33,010	
備考				

事務事業名 : <u>都市計画推進事業(新市街地整備課)〔土地区画整理組合設立支援、基盤道路整備関係〕</u>

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	合 □ その他	
担 当 課	新市街地整備課			
総合計画上	章 第2章 節 第1	節 計画的土地利用		
の位置づけ	計 画 2 新たな市街地	也整備の推進	□位置	置づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款土木費	項都市計画費	目都市計画総	 :
		X HAMPHI II X	H HIPPIPH HAVE	
事業期間	令和5年度 ~	+=====================================	· /- 女坐上 / / // / / · / ·	水片件豆用光
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような	ゾーンとして位置づけら 定や将来的な市街化区域	れている新市街地(a編入を見据える中で、 全を意識したまちづ	ンに産業立地促進ゾーン& みなくるタウン)において 土地利用の促進を図ると くりを推進することで、持	、地区計画の策ともに、脱炭素
状態にしたいのか)				
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	合を設立し、組合と業務組合設立に向けて事業をまた、第2期整備地区するとともに、住街区促に基づき、第2期整備地 ②基盤道路整備関係	第1期整備地区につい 代行予定者と事業協力 進めていく。 については、土地区 進ゾーンの先行エリス 区と同様に組合設立し	いては、令和4年度に土地 力協定を締結する中で、事 画整理組合の設立に向けた アについても、住宅整備に こ向けた支援業務を行う。 道路整備に向けた交差点エ	注業認可申請、本 :支援業務を実施 :関する基本方針
事業費の内訳(財源含む)	○事業費総額 83, (内訳) ①土地区画整理組合設強 ・住街なと期を受けるを ・企のを ・企の ・企の ・企の ・企の ・企の ・企の ・企の ・企の	支援業務 備支援業務	48, 334千 16, 686千 482千 左のうち新規・拡充分 44,900 千円 126,200 千円 千円 12,211 千円	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
備考				

事務事業名 : <u>都市計画推進事業(新市街地整備課)[市街化調整区域優良田園住宅等可能</u>性調査]

	■ 新規	口 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	新市街地整備課				
総合計画上	章 第2章 第	第1節 計画	的土地利用		
の位置づけ	計 画 2 新たな	市街地整備の丼	進進	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			,	
予算科目	款 土木費	項都市	計画費	目 都市計画総	·
事業期間	令和5年度 ~				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	され、特に、市街的な視点から生活活動をは、職住近接活動をはいませいます。 ここれ で、 コミュニティの る。	と調整区域内には 環境及びコミュラ が実現できる環境 ちづくりを進める お成にも取り組 と調整と域の優見 の維持・存続や何	おいては、新ニティのとは、新芸のは、新芸のはという。これのという。これのは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、新聞のでは、まれる、新聞のでは、まれる、新聞のでは、まれる、新聞のでは、新聞のでは、新聞のでは、新聞のでは、新聞のでは、新聞のでは、新聞のでは、新聞のでは、まれば、新聞のでは、まれば、新聞のでは、まれば、新聞のでは、まれば、新聞のでは、まれば、まれば、まれば、まれば、まれば、まれば、まれば、まれば、まれば、まれば	における立地の可能性調 に向けた方策を検討する	状況下で、長期 る。 環境を生かし、 環や安心・安全 査を行うこと ことを目的とす
		犬況等を整理した	と上で、農家	世帯を対象としたアンケ	ートを実施す
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	地区を選定し、ま	ちづくりの方針や 隆区域内の優良B	や構想図等の H園住宅立地	田園住宅制度等の適用を 検討のためのワークショ の実現に向けての課題や	ップを開催する
	〇事業費総額	5, 159 千円			
	(内訳) · 市街化調整区域(憂良田園住宅等 で	可能性調査に	おける支援業務 5,15	9千円
事業費の内訳					
/BLOT A 4. \					
(財源含む)	 (財源内訳)				
	区分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金		2,579 千円	2,579 千円	
	府支出金 起 債		千円	千円 千円	
	その他特財		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	一般財源		2,580 千円	2,580 千円	
	計		5,159 千円	5,159 千円	
備考					

事務事業名 : 公共交通推進事業[バス停上屋設置]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	新市街地整備課			
総合計画上 の位置づけ	章 第2章 節 第2 計 画 2 バス交通の	2節 公共交通 利便性の向上	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計		<u> </u>	
予算科目	款 土木費	項 都市計画費	目 都市計画総	
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)			感策を実施し、地域住民の ☆地域公共交通ネットワー	
事務事業の内容(制度概要等の詳細)	路線バスの利便性向上たってはふるさと応援基		ら停の環境整備を行う。な の上屋を設置する。	お、整備にあ
* ##.0. + •□	〇事業費総額 7, (内訳) ・バス停の上屋設置(1	612 千円 箇所) 7,612千円		
事業費の内訳				
(財源含む)				
	(財源内訳)		+ - > 1 + c in	
	<u>区</u> 分 国庫支出金	総額	左のうち新規・拡充分	
	府支出金	千円 千円	<u>千円</u> 千円	
	起 債	千円	千円	
	その他特財 一般財源	7,612 千円	7,612 千円	
	計	千円 7,612 千円	千円 7,612 千円	
備考				

事務事業名 : 消防広域化推進事業[消防指令センター共同運用設計業務負担金]

	□ 新規	■ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	消防本部				
総合計画上	章 第7章 第	節 第2節 消防	(火災・救急・	救助)	
の位置づけ	計画1消防力	の強化		□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計	<u> </u>			
予算科目	款消防費	項消防	 費	目常備消防費	
事業期間	令和5年度				
サ 木 刈 川		行財政運営の効率	ダルを図スたん	め、消防の広域化を検討	<u> </u>
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	「京都府消防体	制の整備推進計画	圓」に基づいて	て、京都府南部消防指令協議し、設計業務等を実	センター共同運
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)					
	京都府南部地域	における消防指令	マンター共同	司運用に向けた設計業務	を行う。
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)					
	〇事業費総額	420 千円			
事業費の内訳	(内訳) ·京都府南部消防	指令センター共同	司運用に向け <i>†</i>	た設計業務負担金 420∃	- 円
(BINT A.L.)					
(財源含む)	(財源内訳)				
	区 分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金		千円	千円	
	府支出金		千円	千円	
	起 債 その他特財		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	一般財源		420 千円	420 千円	
	計		420 千円	420 千円	
備考					

事務事業名 : 指令装置等維持管理事業[指令システム機能維持]

	□新規■	│拡充 □:	統合 □ その	<u>D他</u>
担 当 課	消防本部			
総合計画上	章 第7章 節 第	2節 消防(火災・	枚急•救助)	
の位置づけ	計画 1 消防力の強	化		□ 位置づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 消防費	項消防費	目消	访施設費
事業期間	令和5年度			
子 木 / / / / / / /		方指令装置について	は平成25年度に整備	し、平成30年度に主要装
事業の必要性等	置の中間更新を経て、含	合和5年度に全更新	の目安である10年目	を迎えるところである。
の評価	現任、令和9年度から0 るところであり、必要 ²			に向けて取組を進めてい 機能を維持する。
及び成果目的				
(導入の背景・				
誰をどのような 状態にしたいのか)				
	A 10 = F 11 16 A 1			
	│ 令和5年度は、指令1 │応として、システムサ-		1の進捗状況を踏まえ	、現行装置の機能維持対
		2001 3 2 13 7 0		
	・システムサーバ更新 ・統合型位置情報サー/	で更新		
事務事業の内容	・指令システム(情報系			
	・無停電電源装置更新			
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 22	,880 千円		
	(m=0)			
	(内訳) ・委託料 システムサ-	-バ更新	5,500千円	
		情報サーバ更新 ハ亜ギ	5,500千円 1,000千円	
	指令システク 無停電電源等		880千円	
事業費の内訳				
(財源含む)	(BL) = + = 0 \			
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・	拡充分
	国庫支出金		千円	千円
	府支出金		千円	千円
	起 債 その他特財		千円 千円	<u>千円</u> 千円
	一般財源	22,880	千円 22	2,880 千円
	計	22,880	千円 22	2,880 千円
備考				

事務事業名 : 消防庁舎施設維持管理事業〔消防庁舎トイレ修繕工事〕

	□新規 Ⅰ	■ 拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	消防本部			
総合計画上	章 第7章 節 第	第2節 消防(火災・救急	· 救助)	
の位置づけ	計画 1 消防力の	強化	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
	款 消防費	項消防費	目 消防施設費	
事業期間	令和5年度			
		保するため、適切な維持		
事業の必要性等 の評価 及び成果目的				
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
	令和4年度に実施し う。	た設計業務に基づき、表	杉朽化した消防庁舎トイレ	の修繕工事を行
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	・和式トイレを洋式ト・消防庁舎2階トイレ・内装を修繕(バリア	を女性専用に変更		
	〇事業費総額 1 (内訳) ・消防庁舎1・2階ト	2, 243 千円 イレ修繕工事 12, 24	3千円(工事請負費)	
事業費の内訳 (財源含む)				
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	1
	国庫支出金		全のうら新苑・拡充方 千円	
	府支出金	千円	千円	
	起債	千円	千円	
	その他特財 一般財源	6,000 千円	6,000 千円	
	一般的源	6,243 千円	6,243 千円 12,243 千円	
	н	, 2,2 ,0	12,210	1
備考				

事務事業名 : こども園運営事業[保育・教育アドバイザー配置]

	■ 新規	□ 拡充	□ 統合		その他	
担 当 課	学校教育課					
総合計画上	章 第4章	節 第1節 就学前	前教育			
の位置づけ	計画1就学	前教育の充実			□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計					
予算科目	款 民生費	項児童神	冨祉費	目	こども園費	
事業期間	令和5年度 ~					
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	験の浅い職員が増保育・教育に関す 常的に行い、より	園においては、保育 曽えている。経験豊 「る直接のアドバイ リ豊かで質の高い保)向上及び円滑な園	かなアドバ スや園経営 育が可能と	バイザーを独 は、それぞれ ∶なるよう保	自に配置する の職に関する	ことによって、 アドバイスを恒
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	「保育・教育アト 言することにより 応じ、支援するこ ②管理職への支持	放育について深く理 ぶバイザー」を教育 リ、保育・教育の質 とで保育教諭の精	長が任命し の向上を図 神的な負担	√、保育内容]る。また、]軽減を図る	等の観察を通 保育教諭の悩 。	して、指導・助 み等の相談にも
事業費の内訳 (財源含む)		180 千円	· 180千円			
	(財源内訳)	分 総	額	左のうち到	f規·拡充分	
	国庫支出金 府支出金 起 債 その他特財 一般財源		千円 千円 千円 千円 180 千円		千円 千円 千円	
	計		180 千円		180 千円	
備考						

事務事業名 : 小・中学校学力向上対策事業[教師力向上スーパーバイザー配置]

	■ 新規	口 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	学校教育課				
総合計画上	章 第4章	節 第2節 学校	教育		
の位置づけ	計画2学力の	カ充実		□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			<u>'</u>	
予算科目	款 教育費	項小·□	中学校費	目 学校管理費	
事業期間	令和5年度 ~				
	学校現場におい	て、ベテラン教	員の大量退職と	経験の浅い教職員や講師	师の急増によ
事業の必要性等				OJTや京都府教育委員 豊富な教員経験や管理	
の評価				豆曲な教員性級で自任。 、様々な教育活動への打	
及び成果目的	談対応を行い、教	師力の向上を図	る。		
(導入の背景・ 誰をどのような					
状態にしたいのか)					
	①教職員の指導・	支援			
				により配置し、授業、教師力のようのである。	
				教師力向上を図る。また 神的な負担軽減を図る。	
	② 答 理 融 。 ② 古 控				
事務事業の内容	②管理職への支援 教職員の状況を		各校の運営が円	滑に進むよう助言する。	
(制度概要等の詳細)					
	○ 古 **	000			
	〇事業費総額	320 千円			
	(内訳)				
	小学校学力向上対		ᇸᇫᄼᆥᄞᄴᇸᇓ	040 7 m	
	- ・教師刀向エス 中学校学力向上対	ーパーバイザー 策事業	謝金(報負貨)	240千円	
		ーパーバイザー	謝金(報償費)	80千円	
事業費の内訳					
(財源含む)	(財源内訳)				
	区分	治	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金		千円	千円	
	府支出金		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	∥ ┃記 信		++	+141	
	<u>起 債</u> その他特財		千円		
	その他特財 一般財源		千円 320 千円	千円 320 千円	
	その他特財		千円	千円	
	その他特財 一般財源		千円 320 千円	千円 320 千円	
	その他特財 一般財源		千円 320 千円	千円 320 千円	

事務事業名 : 中学校施設維持管理事業[中学校体育館空調設置工事基本設計策定]

	■ 新規	口 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	学校教育課				
総合計画上	章 第4章 節	第2節 学校教	育		
の位置づけ	計 画 3 教育環境	の充実		□ 位置つ	づけしていない
会 計	一般会計			,	
予算科目	款 教育費	項 中学校	き費	目学校管理費	
事業期間	令和5年度				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	地域コミュニティ醸成割が求められている。 避難所の機能強化等が トモデル事業の認定を	成の場としても 近年、毎年の いら快適な環境 交である久御山	利用頻度が ように は記録 を 整校 にお	教育活動のみならず、社会 高い。また、災害時の避難 的猛暑に見舞われるなか、 ため、エコスクール整備推 いて空調設置を進める。	断としての役 熱中症対策、
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	設置にあたっては、	脱炭素と災害	時のレジリ	本設計業務等を委託する。 エンス強化を兼ね備えた設 性や組み合わせ及びコスト	
事業費の内訳 (財源含む)	○事業費総額(内訳)・久御山中学校体育館	4,400 千円	基本設計策	定業務委託 4,400千円	
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金		2,200 千円	2,200 千円	
	府支出金		千円	千円	
	起 債 その他特財		千円	千円	
	一般財源		チ円 2,200 千円	<u>千円</u> 2,200 千円	
	計		4,400 千円	4,400 千円	
備考					

事務事業名: 歴史文化推進事業[歩くまち「古社寺に出会うツアー」事業]

	■新規□□	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	生涯学習応援課			
総合計画上	章 第5章 節 第3	3節 歴史文化		
の位置づけ	計画2文化財の活	 用	□ 位置づい	ナしていない
会 計	一般会計		,	
予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	男
事業期間	令和5年度			_
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	歴史や文化にふれ合え 教室」等を実施する。	る機会を提供するため)、町の歴史や生活を学習す <i>。</i>	る「ふるさと
	町内の古社寺目学を通	ドケー文化財に対する	る愛護精神の醸成に努めると	レキロ 木町
支水支米の内 応			5 変	
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額	55 千円		
	•講師謝礼 20千	·円(報償費) ·円(報償費) ·円(報償費)		
事業費の内訳				
(財源含む)	(84)医中毒)			
(Man = 0)	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	千円	千円	
	府支出金 起 債	千円	千円 不四	
	<u>陸</u> 復 その他特財	千円 千円	<u>千円</u> 千円	
	一般財源	55 千円	55 千円	
	計	55 千円	55 千円	
備考				

事務事業名 : 生涯学習推進事業[第3次生涯学習推進計画策定業務(2年目)]

	□ 新規 ■	拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	生涯学習応援課				
総合計画上	章 第5章 節 第1	節 社会教育	Ĩ		
の位置づけ	計 画 1 生涯学習機	会の充実		□ 位置	置づけしていない
会 計	一般会計				
予算科目	款 教育費	項 社会教育	費	目 社会教育総	務費
事業期間	令和5年度				
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	個人の生涯にわたる学 山町の将来に向けたまち を総合的、計画的に進め	づくりに生か	すという話		上涯学習関連施策
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	か年計画であり、「全世 年度からの「久御山町第	:代·全員活躍 3 次生涯学習	まちづく! 推進計画」		選り込んだ令和6 目)
事業費の内訳	(内訳)	870 千円	母)		
(財源含む)	 (財源内訳)				
	区 分	総	頁	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金		千円	千円	
	府支出金 起 債		<u>千円</u> 千円	<u> </u>	
	その他特財		千円		
	一般財源		370 千円	1,870 千円	Ī
	計	1,8	370 千円	1,870 千円	Ш
備考					

事務事業名 : ふれあい交流館運営事業[駐車場西側土留改修工事]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	↑ □ その他	
担 当 課	生涯学習応援課			
総合計画上	章 第5章 節第1	節 社会教育		
の位置づけ	計画3 タウンキャン	パスの充実と活用	□位置	づけしていない
	一般会計			
予算科目	款教育費	項 社会教育費	目生涯学習セン	ノター費
事業期間	令和5年度			
于不利问		の世を担併するため	ふれあい交流館において	久廷数会や生
事業の必要性等 の評価		に、施設の適正な維持	寺管理を指定管理者におい	
及び成果目的				
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
	- 令和5年度は、駐車場	西側の土留改修工事で		
 事務事業の内容				
中初 中木の四石				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 4,	977 千円		
	(内訳)			
	駐車場西側土留改修工		千円(委託料)	
	・駐車場西側土留改修工 	:事 4,411	千円(工事請負費)	
事業費の内訳				
(財源含む)	/PL VE -1 =P.			
(XIMX LI O)	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	千円	千円	
	府支出金	千円	千円	
	<u>起 債</u> その他特財	千円	千円	
	一般財源	4,977 千円	千円 4,977 千円	
	計	4,977 千円	4,977 千円	
/ ** +				
備考				

事務事業名: 旧山田家住宅保存・活用事業[保存活用計画作成に係る基礎調査等]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	生涯学習応援課			
総合計画上	章 第5章 節 第3	3節 歴史文化		
の位置づけ	計画 1 歴史・文化の)保存と継承	□ 位置つ	がけしていない
会 計	一般会計		,	
予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化財費	
事業期間	令和5年度			
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)			材の「旧山田家住宅長屋門・ 己的文化財として後世に継承	
事務事業の内容(制度概要等の詳細)	保存活用に向けた基礎調 ①主屋構造特性検討業務 ・数値解析による構造 ②基礎調査業務	査及び検討委員会を実	 ■成	養務や、今後の
事業費の内訳 (財源含む)	〇事業費総額 1, (内訳) ①主屋構造特性検討業務 ②基礎調査業務	250 千円 750千円(委託料) 500千円(委託料)		
	区 分 国庫支出金	総額	左のうち新規・拡充分	
	<u> 国</u> 文出金 府支出金	千円 千円	<u>千円</u> 千円	
	起	千円	千円	
	その他特財	1,250 千円	1,250 千円	
	一般財源	千円 1,250 千円	1.250 不用	
	āl	1,230 千円	1,250 千円	
備考				

事務事業名: 文化財保護事業〔雙栗神社本殿門・玉垣保存修理事業補助金〕

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	↑ □ その他	
担 当 課	生涯学習応援課			
総合計画上	章 第5章 節 第3	3節 歴史文化		
の位置づけ	計 画 1 歴史·文化の)保存と継承	□ 位置つ	がけしていない
会 計	一般会計		1	
予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化財費	
事業期間	令和5年度			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	啓発を行う。		るため、文化財の調査・保証 でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 17,	030 千円		
事業費の内訳	(内訳) • 町補助金 1,000 • 財産区補助金 16,030	千円(負担金、補助及 千円(負担金、補助及		
ず未負の内部				
(財源含む)	(財源内訳)			
	区分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金 府支出金	千円	千円	
	起 債	千円 千円	千円 千円	
	その他特財	16,030 千円	16,030 千円	
	一般財源	1,000 千円	1,000 千円	
	計	17,030 千円	17,030 千円	
備考				

事務事業名: 町民運動会等体育大会事業[歩くまち関連イベント]

	□ 新規	■ 拡充 □ 統	合 □ その他	
担 当 課	生涯学習応援課			
総合計画上	章 第5章 節	第2節 スポーツ		
の位置づけ	計 画 3 地域スポー	ーツ活動の推進	□ 位置	づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款 教育費	項保健体育費	目 保健体育総	务費
事業期間	令和5年度			
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	動会やレクリエーショ	iン大会などを実施する	交流・親睦の機会を提供す 。 リを配置し、歩くまち宣言イ	
事務事業の内容(制度概要等の詳細)				
事業費の内訳(財源含む)		260 千円 ・ト消耗品 260千円(需用費)	
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	千		
	府支出金	千	円 千円	
	<u>起 債</u> その他特財	千		
	一般財源	于 260 千		
	計	260 ∓		
備考				

事務事業名 : 総合体育館運営事業[エレベーター改修工事設計業務]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	生涯学習応援課			
総合計画上	章 第5章 節 第	2節 スポーツ		
の位置づけ	計 画 2 ライフステー	-ジに応じたスポーツ <i>0</i>)推進 □ 位置づけ	していない
会 計	一般会計			
予算科目	款教育費	項保健体育費	目体育施設費	
事業期間	令和5年度			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)		手を開催するとともに、	を楽しめる場を提供するため、 施設の適切な管理運営を行う §等を行う。	
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	エレベーターについて う。	こ、部品供給停止機種に	に該当するため、改修工事設計	業務を行
	O事業費総額 1	, 137 千円		
	(内訳) ・エレベーター改修工事	事設計業務委託 1,	137千円(委託料)	
事業費の内訳				
(財源含む)	(財活中=0)			
(M) (M) (D)	(財源内訳) 区 分 国庫支出金 府支出金 起 債 その他特財 一般財源 計	総 千円 千円 千円 1,137 千円	左のうち新規・拡充分 千円 千円 千円 千円 1,137 千円	
備考				

事務事業名 : 町民プール運営事業[管理棟屋根全面塗装工事]

	□ 新規 ■	拡充 □ 統合	'□ その他	
担 当 課	生涯学習応援課			
総合計画上	章 第5章 節 第2	!節 スポーツ		
の位置づけ	計画2ライフステー	ジに応じたスポーツの)推進 □ 位置·	づけしていない
会 計	一般会計			
予算科目	款教育費	項保健体育費	目体育施設費	
事業期間	令和5年度			
平 木列印		の坦な担併せてもめ	指定管理者において、町	ヒプールの海正
事業の必要性等	な管理運営を行う。また		環境を確保するため、施設	
の評価	に改修する。			
及び成果目的				
(導入の背景・				
誰をどのような 状態にしたいのか)				
1人窓(こじ/こい・0ブが)				
			箇所があり、雨漏りが発生	することを防ぐ
	ため、管理棟の屋根全面	塗装工事を行う。		
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 3,	099 千円		
	(内訳)			
	・管理棟屋根全面塗装工	事 3,099千円(ユ	[事請負費]	
事業費の内訳				
(財源含む)				
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	- NO (A) - 千円	上の 75 利 成 1 加 几 万 千円	
	府支出金	千円	千円	
	<u>起 債</u> その他特財	千円	千円	
	一般財源	千円 3,099 千円	千円 3,099 千円	
	計	3,099 千円	3,099 千円	
/# *				
備考				
	1			

事務事業名 : <u>高齢者保健福祉計画策定等事業費[高齢者保健福祉計画策定等]</u>

	□ 新規	■ 拡充	□ 統合	□ その他	
担 当 課	福祉課				
総合計画上	章 第6章 節	第3節 高齢	者福祉		
の位置づけ	計 画 1 高齢者福	証心計画的な	は推進	□ 位置	づけしていない
会 計	介護保険特別会	計(保険事業	勘定)	1	
予算科目	款 総務費	項保健	福祉委員会	費 目 保健福祉委	員会費
事業期間	令和4年度 ~ 令	ì和5年度			
事業の必要性等の評価 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	課題を十分に踏まえ、 むべき施策を明らかし 介護保険法第117条	、将来の高齢₹ こする。 ŧの規定に基づ	6介護等の姿 く介護保険₹	取り巻く状況の変化や高や目標を設定した上で、 ・や目標を設定した上で、 事業計画及び老人福祉法領 計画として策定する必要	具体的に取り組 第20条の8の規
事務事業の内容(制度概要等の詳細)	を明らかにするため、 として策定する。 策定にあたっては、	、介護保険事業 、高齢者実態訓 護・介護予防・	計画と老人調査を実施し認知症対策	定した上で、具体的に取 福祉計画を一体とした3 、本町の高齢者の状況や など関係者による「久御	か年ごとの計画 ニーズを把握す
	〇事業費総額	3,460 千円			
	(内訳) ・報償費 ・需用費 ・委託料(計画策定)	8	千円 千円 千円		
事業費の内訳					
(財源含む)	(財源内訳)				
	区分	総	額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金		千円	千円	
	府支出金 起 債		<u>千円</u> 千円	<u>千円</u> 千円	
	その他特財		千円	千円	
	一般財源		3,460 千円	3,460 千円	
	計		3,460 千円	3,460 千円	
備考					

事務事業名 : 水道施設維持管理事業[水道施設更新工事]

	■ 新規	〕拡充 □	〕統合	□その他	
担 当 課	上下水道課				
総合計画上	章 第2章 節第	6節 上水道			
の位置づけ	計画1良質な水の	安定供給		□ 位置	づけしていない
会 計	水道事業会計				
予算科目	款資本的支出	項 建設改良	費	目 固定資産取	得費
事業期間	令和5年度				
		づき施設を健全に	維持す	るため、更新を適切に行う。	 込要がある。
事業の必要性等				に安全で安心な水を安定的	
の評価					
及び成果目的					
(導入の背景・ 誰をどのような					
状態にしたいのか)					
	① 黄口注 7 架损 扩般 更多	に 丁 由			
	①薬品注入器操作盤更新 ・操作盤更新工事	する する ずる ずる ずる ずる である である である である である である である であ			
	②PAC液小出し及び馴	点 の			
	・貯留槽更新工事	1] 田恒史机工争			
事務事業の内容					
(制度概要等の詳細)					
(间)交派女子(7)开幅/					
	〇事業費総額 9), 429 千円			
	(内訳)				
	その他固定資産取得額		9, 429		
	① 薬品注入器操作類 ② PAC液小出し		事	5, 146千円 4, 283千円	
			•	,	
事業費の内訳					
(母语会+3)					
(財源含む)	(財源内訳)				
	区分	総額		左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金 府支出金		千円	千円	
	起		千円 千円	<u>千円</u> 千円	
	その他特財		千円	千円	
	一般財源		9 千円	9,429 千円 9,429 千円	
	HI	0,72]	3,120	4
備考					
	1				

事務事業名 : 配水管幹線整備事業[配水管耐震化工事]

	■ 新規 □	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	上下水道課			
総合計画上	章 第2章 節 第6	節 上水道		
の位置づけ	計画2 緊急時におけ	ける供給体制の確保	□ 位置	づけしていない
会 計	水道事業会計			
予算科目	款 資本的支出	項 建設改良費	目 施設改良費	
事業期間	令和5年度	'		
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	路の耐震化を行う必要があ	る。 重要給水施設までの重	を実現するため、重要給水旅 要管路の耐震化を推進する 供給する。	
事務事業の内容 (制度概要等の詳細)	更新計画に基づき、重要 配水管布設替工事	管路の耐震化工事を実	施する。	
事業費の内訳(財源含む)	(内訳) ・工事請負費 96,514千 (財源内訳) 区 分 国庫支出金	総 額 _{千円}	左のうち新規・拡充分 千円 15 125 エ田	
	府支出金 起 債 その他特財 一般財源 計	15,125 千円 65,000 千円 千円 16,389 千円 96,514 千円	15,125 千円 65,000 千円 千円 16,389 千円 96,514 千円	
備考				

事務事業名 : 「水道ビジョン」推進事業[久御山町水道事業ビジョン及び経営戦略改定業務]

	□ 新規	拡充	□ 統合	□ ₹	の他	
担 当 課	上下水道課					
総合計画上	章 第2章 節 第	6節 上水道				
の位置づけ	計 画 3 水道事業経	営の健全化			□ 位置	づけしていない
会 計	水道事業会計					
予算科目	款 水道事業費用	項 営業費用	用	目総	係費	
事業期間	令和4年度 ~ 令和	5年度				
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	水道事業においては、減少等により、今後の則かなければならない。そに対応した戦略的な事業の改定を行う必要がある。水道事業の経営の健全	材政収支への影 そこで、水道事 美運営を行うた る。	響が予想 業を取り め、「久	される中で、 巻く環境の変 御山町水道事	必要な施設整 化や今後のス	を備を進めてい k道事業の課題
	令和2年に設置された 課題、中・長期的な施設 道事業ビジョン及び経営	投整備や収支計	画などに	ついて協議・	検討を行い、	
事務事業の内容						
(制度概要等の詳細)						
	〇事業費総額 9	, 126 千円				
	(内訳) ・令和5年度 委託料	9, 126千円				
事業費の内訳						
(財源含む)	/叶连击===1					
	(財源内訳) 区 分	総	額	左のうち新規	1. 拡充分	
	国庫支出金	,,,,	千円		千円	
	府支出金 起 債		千円		千円	
	<u>陸 復</u>		千円 千円		<u>千円</u> 千円	
	一般財源		126 千円		9,126 千円	
	計	9,	126 千円		9,126 千円	
備考						

事務事業名 : 公共下水道整備事業[管渠改築工事]

	■ 新規 □	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	上下水道課			
総合計画上	章 第2章 節 第7	節 下水道		
の位置づけ	計 画 1 下水道施設(の整備と維持管理の持	推進 □ 位置	づけしていない
会 計	下水道事業会計		-	
予算科目	款資本的支出	項建設改良費	目汚水管渠改	 良費
事業期間	令和5年度			
4 2679111		の計画的・効率的な改	x築更新を行 う必 要がある。	2
事業の必要性等 の評価 及び成果目的	事故を未然に防止する			S
(導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)				
	ストックマネジメント	計画に基づき、老朽化	じした施設の改築更新工事	を行う。
	 管更正工 (φ200) L	=152m		
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 18,	260 千円		
	(= 			
	(内訳) ・工事請負費 18,260	千円		
事業費の内訳				
争未負の内部				
(財源含む)				
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・拡充分	
	国庫支出金	1,100 千円	1,100 千円	
	府支出金	千円	千円	
	起 債 その他特財	6,000 千円	6,000 千円	
	一般財源	千円 11,160 千円	<u>千円</u> 11,160 千円	
	計	18,260 千円	18,260 千円	
備考				

事務事業名 : 下水道広報事業[カラーマンホール蓋交換工事]

	■新規□	拡充 □ 統	合 □ そ(の他
担 当 課	上下水道課			
総合計画上	章 第2章 節 第	7節 下水道		
の位置づけ	計 画 2 下水道事業	経営の健全化		□ 位置づけしていない
会 計	下水道事業会計			
予算科目	款 資本的支出	項 建設改良費	目汚	水管渠改良費
事業期間	令和5年度			
	下水道の普及及び事業	美の促進を図るため、	広報紙やホームへ	ページ等を通じて啓発を行
事業の必要性等	う必要がある。	2署せる車に上げ、ル	、学生も住民の方に	こ下水道事業に興味を持っ
の評価 及び成果目的	てもらう。	▼ (日 9	·子王《任氏の方》	- 下小垣事業に興味を行う
(導入の背景・				
はいます。 はなどのような 状態にしたいのか)				
(人態にしたいのか)				
	下水道普及啓発活動の)一環として、小学校	ななどにカラーマン	vホール蓋の設置を行う。
	 カラーマンホール蓋ダ	₹換工事 N=5箇所		
事務事業の内容				
(制度概要等の詳細)				
	〇事業費総額 2	, 167 千円		
	/ = □ \			
	(内訳) ・工事請負費 2,167	千円		
	,			
事業費の内訳				
事未負の内部				
(財源含む)	(= L)== L == \			
	(財源内訳) 区 分	総額	左のうち新規・	· 拉充分
	国庫支出金	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		千円
	府支出金	千		千円
	<u>起 債</u> その他特財	于 千		<u>千円</u> 千円
	一般財源	2,167 千	円	2,167 千円
	計	2,167 千	円 :	2,167 千円
備考				

事務事業名 : 内水排除対策事業[佐山排水機場施設更新工事(第2期)等]

	□新規 ■	拡充 □ 統合	□ その他	
担 当 課	建設課			
総合計画上	章 第2章 節 第5	節 河川・治水対策		
の位置づけ	計 画 1 治水対策の仮	 足進	□ 位置つ	づけしていない
会 計	下水道事業会計			
予算科目	款 資本的支出	項 建設改良費	固定資産取得	設費
事業期間	令和5年度 ~			
事業の必要性等 の評価 及び成果目的 (導入の背景・ 誰をどのような 状態にしたいのか)	策により住民の生命や財産なお、治水対策を適確ら都市下水路事業を公共ら公営企業会計へ移行する	産を洪水や浸水被害か・着実に進め、町の安 ・着実に進め、町の安 下水道事業へ移行する る。	大な被害が懸念されるため ら未然に防止する必要があ 全・安心を維持するため、 とともに、当該事業の予算 るため、佐山排水機場施設	5る。 令和5年度か でを一般会計か
事務事業の内容(制度概要等の詳細)	乗中家的寺に対9 る的が整池の整備を進める。	小官理を週切□ 夫他 9	るだめ、佐山排小(成場)加設	の更新及ひ調
事業費の内訳 (財源含む)	(内訳) ・佐山排水機場施設更新: ・佐山排水機場施設更新: ・佐山排水機場施設更新: ・佐山排水機場施設更新: ・中央公園・荒見調整池: ・みなくるタウン・大内原	31,300千円 R6:3 工事(第2期)監理業 1,400千円 R6: 詳細設計業務	31,300千円 313,300千円 総額:344,6 務 1,400千円 17,600千円 総額:19,0 28,700千円 20,600千円	
	(財源内訳) 区 分 国庫支出金 府支出金 起 債 その他特財 一般財源 計	総 額 41,000 千円 千円 千円 41,000 千円 82,000 千円	左のうち新規・拡充分 41,000 千円 千円 千円 41,000 千円 82,000 千円	
備考				